

西宮市幼児期の教育・保育に関するアンケート調査
[保育者]

報 告 書

平成 24 年 4 月

西宮市

*** 目 次 ***

調査概要

1 . 調査目的	1
2 . 調査概要	1
3 . 調査項目	1
4 . 調査対象者数及び回答状況	1
5 . 報告書の見方	2
. 単純集計結果	
(1) 回答者および回答者の勤務している施設（学校）の状況	3
(2) 子どもと保護者について	6
(3) 幼稚園と保育所、公立と私立、家庭や地域における子育ての役割	9
(4) 地域における保育事業等	19
(5) 保育所の待機児童解消に向けた方策	23
(6) 幼稚園と保育所の連携	25
(7) 幼稚園・保育所・小学校の連携	27
(8) 特別な支援が必要な子どもの教育・保育のあり方	34
(9) 保育行政の組織・推進体制の一体化（一元化）	40
. 小ブロック別クロス集計結果	
(1) 保育者版アンケート	44
(2) 施設長版アンケート	53
(3) 小学校版アンケート	60
資料編（設問一覧）	66

調査概要

1. 調査目的

本調査は、これからの西宮市の子どもの育ちを考える上で重要な役割を果たす幼稚園・保育所の施設長及び保育者を中心に、幼児期の教育・保育についての意識を把握した上で、その結果を「西宮市幼児期の教育・保育審議会」において活用しながら、今後の幼児期の施策展開に生かすことを目的に実施されたものです。実施期間は平成24年2月～3月。

2. 概要

本報告書は 部構成を施しています。

第 部は「単純集計結果」として、保育者と施設長の対象別に各回答について「公立幼稚園」、「私立幼稚園」、「公立保育所」、「私立保育所」の4つの軸で、また小学校教諭については集計結果を示しています。

第 部は「小ブロック別クロス集計結果」として、保育者・施設長・小学校教諭別の各回答について、特徴があると思われる項目について小学校区を基礎単位として市内を13に分割したブロックごとのクロス集計結果を示しています。

3. 調査項目

- (1) 回答者および回答者の勤務している施設（学校）の状況
- (2) 子どもと保護者について
- (3) 幼稚園と保育所、公立と私立、家庭や地域における子育ての役割
- (4) 地域における保育事業等
- (5) 保育所の待機児童解消に向けた方策
- (6) 幼稚園と保育所の連携
- (7) 幼稚園・保育所・小学校の連携
- (8) 特別な支援が必要な子どもの教育・保育のあり方
- (9) 保育行政の組織・推進体制の一体化（一元化）

4. 調査対象者数及び回答状況

(単位：人)

	配布数	有効回答数	有効回収率
施設長	114	107	93.9%
保育者	363	339	93.4%
小学校教諭	120	111	92.5%
合計	597	557	93.3%

5 . 報告書の見方

(1) 比率は全て、各設問の不明・無回答を含む集計対象者数(付問で設問該当対象者)に対する百分比(%)を表している。1人の対象者に2つ以上の回答を求める設問では、百分比(%)の合計は、100.0%を超える。なお、複数回答を求める質問については、図表上に以下のとおり表記してある。

・ M A % (M A : Multiple Answer の略) : 回答選択肢の中からあてはまるものすべてを選択する場合

・ 3 L A % (L A : Limited Answer の略) : 回答選択肢の中からあてはまるものを3つ以内で選択する場合

(2) 百分比(%)は、小数点第2位を四捨五入し、小数点第1位までを表示した。四捨五入の結果、各回答の百分比(%)の合計は100.0%に一致しない場合がある。

(3) 図中の「N」とは集計対象者総数(あるいは、分類別の該当対象者数)を示し、比率は「N」を100.0%として算出した。

(4) 4件法(「そう思う」「ややそう思う」「あまり思わない」「まったく思わない」等)により回答を求めた質問では、市民の考え方などを要約的に示すために、下記の点数を与え、「わからない・無回答」を除いて平均評価点を算出した。評価点が高いほど「そう思う」(満足等)を、低いほど「そう思わない」(不満等)を示している。平均点は2.5点であり、これを基準に、2.5点を超えている場合は「そう思う」寄り、低い場合は「まったく思わない」に寄っていることを示している。

そう思う(満足・重要・非常に必要・あてはまる): 4点

ややそう思う(やや満足・やや重要・やや必要・ややあてはまる): 3点

あまり思わない(やや不満・あまり重要でない・あまり必要でない・あまりあてはまらない): 2点

まったく思わない(不満・まったく重要でない・まったく必要でない・まったくあてはまらない): 1点

．単純集計結果

(1) 回答者および回答者の勤務している施設(学校)の状況

問 あなたの年齢と性別は	[保]問1, [施]問1, [小]問1
--------------	---------------------

【表 -1-1 回答者の年齢・性別】

(単位%)	年齢						性別			
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	無回答	男	女	無回答	
保育者	公立幼稚園 (N=58)	20.7	55.2	12.1	8.6	-	3.4	-	100.0	-
	私立幼稚園 (N=120)	44.2	30.8	12.5	10.0	1.7	0.8	3.3	96.7	-
	公立保育所 (N=68)	22.1	26.5	33.8	14.7	-	2.9	7.4	92.6	-
	民間保育所 (N=93)	46.2	30.1	18.3	2.2	2.2	1.1	5.4	93.5	1.1
	無回答 (N=3)	-	33.3	-	-	-	66.7	-	33.3	66.7
施設長	公立幼稚園 (N=22)	-	13.6	63.6	22.7	-	-	9.1	90.9	-
	私立幼稚園 (N=37)	2.7	16.2	16.2	40.5	18.9	5.4	37.8	59.5	2.7
	公立保育所 (N=21)	-	9.5	85.7	4.8	-	-	-	100.0	-
	民間保育所 (N=27)	7.4	18.5	29.6	40.7	-	3.7	33.3	63.0	3.7
	無回答 (N=1)	-	-	-	-	100.0	-	-	100.0	-
小学校教諭 (N=111)	26.1	32.4	14.4	20.7	5.4	0.9	20.7	77.5	1.8	

問 あなたが担当しているクラスは(は1つ)	[保]問2
-----------------------	-------

【表 -1-2 回答者の担当クラス】

(単位%)	担当クラス				
	特定年齢 児童クラス	混合 クラス	フリー	その他	無回答
公立幼稚園 (N=58)	82.8	-	1.7	13.8	1.7
私立幼稚園 (N=120)	71.7	5.0	16.7	5.8	0.8
公立保育所 (N=68)	73.5	2.9	20.6	2.9	-
民間保育所 (N=93)	45.2	20.4	28.0	5.4	1.1
無回答 (N=3)	-	33.3	-	-	66.7

問 あなたの保育経験年数（全ての保育施設での経験を含む）
施設長としての経験年数

[保]問3, [施]問2

【表 -1-3 回答者の経験年数】

(単位%)	保育経験年数									
	3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 15年未満	15年以上 20年未満	20年以上 25年未満	25年以上 30年未満	30年以上 35年未満	35年以上	無回答
保育者 公立幼稚園 (N=58)	6.9	3.4	27.6	31.0	12.1	3.4	1.7	5.2	3.4	5.2
私立幼稚園 (N=120)	9.2	7.5	32.5	23.3	11.7	6.7	4.2	2.5	1.7	0.8
公立保育所 (N=68)	1.5	7.4	19.1	13.2	13.2	16.2	16.2	11.8	1.5	-
民間保育所 (N=93)	21.5	10.8	23.7	18.3	8.6	9.7	2.2	2.2	1.1	2.2
無回答 (N=3)	-	-	-	33.3	-	-	-	-	-	66.7

(単位%)	保育経験年数				
	15年未満	15年以上 25年未満	25年以上 35年未満	35年以上	無回答
施設長 公立幼稚園 (N=22)	13.6	4.5	63.6	13.6	4.5
私立幼稚園 (N=37)	29.7	16.2	10.8	21.6	21.6
公立保育所 (N=21)	-	-	76.2	23.8	-
民間保育所 (N=27)	25.9	18.5	22.2	11.1	22.2
無回答 (N=1)	-	-	-	-	100.0

(単位%)	施設長経験年数						
	3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	無回答
施設長 公立幼稚園 (N=22)	40.9	22.7	22.7	4.5	-	-	9.1
私立幼稚園 (N=37)	2.7	18.9	13.5	21.6	18.9	8.1	16.2
公立保育所 (N=21)	52.4	28.6	14.3	-	-	-	4.8
民間保育所 (N=27)	7.4	22.2	22.2	25.9	7.4	7.4	7.4
無回答 (N=1)	-	-	-	-	100.0	-	-

問 あなたの資格（あてまはるものすべてに ）

[保]問4,[施]問3

【表 -1-4 回答者の資格】

(単位%)	所有資格						
	幼稚園教諭	保育士	小学校教諭	教育・保育の資格はない	その他	無回答	
保育者	公立幼稚園 (N=58)	82.8	46.6	22.4	1.7	15.5	1.7
	私立幼稚園 (N=120)	100.0	66.7	12.5	-	5.8	-
	公立保育所 (N=68)	80.9	98.5	10.3	-	1.5	1.5
	民間保育所 (N=93)	80.6	97.8	3.2	1.1	7.5	-
	無回答 (N=3)	33.3	-	-	-	-	66.7
施設長	公立幼稚園 (N=22)	86.4	54.5	40.9	-	9.1	-
	私立幼稚園 (N=37)	59.5	29.7	13.5	13.5	21.6	2.7
	公立保育所 (N=21)	95.2	100.0	-	-	4.8	-
	民間保育所 (N=27)	37.0	59.3	3.7	25.9	25.9	-
	無回答 (N=1)	-	-	-	100.0	-	-

保育者の「所有資格」では、幼稚園の保育者が所有する保育士資格と、保育所の保育者が所有する幼稚園教諭資格の所有率を比較すると、後者が前者に比べ高い傾向を示しています。

問 あなたの教育経験年数

あなたの担当クラス（あてはまるものすべてに ）

[小]問3,4

【表 -1-5 回答者の教育経験年数】

(単位%)	教育経験年数							
	3年未満	3年以上 5年未満	5年以上 7年未満	7年以上 10年未満	10年以上 20年未満	20年以上 30年未満	30年以上	無回答
小学校教諭 (N=111)	10.8	3	9.0	18.9	9.0	10.8	19.8	1.8

【表 -1-6 回答者の担当クラス（小学校）】

(単位%)	担当クラス(小学校)								
	主担任						副担任	その他	無回答
	1年生	2年生	3年生	4年生	5年生	6年生			
小学校教諭 (N=111)	90.1	5.4	-	0.9	1.8	-	-	-	0.9

(2) 子どもと保護者について

問 自分のクラスの子どもについて次の点で、どの程度、課題・問題とお考えですか。

[保]問6,[小]問5

【表 -2-1 クラスの子どもの課題・問題について】

(平均評価点)	保育者					小学校教諭 (N=111)
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)	
知っていることを言わないでいることが 苦手である	2.70	2.28	2.18	2.19	2.00	2.60
全体場で話を聞くことが苦手である	2.63	2.47	2.45	2.39	2.67	2.42
自分の考えていることを伝えることが苦 手である	2.64	2.55	2.32	2.32	2.00	2.59
人の嫌がることを言ったり、したりする	2.42	2.55	2.61	2.47	2.33	2.28
整理整頓することが苦手である	2.57	2.51	2.48	2.50	3.00	2.50
物を大切にすることが苦手である	2.49	2.42	2.54	2.45	2.66	2.43
時間を意識して行動することが苦手で ある	2.34	2.33	2.31	2.35	3.00	2.47
体力がない	2.29	2.27	2.19	2.07	3.67	2.41
根気がない	2.43	2.38	2.47	2.22	2.67	2.36
集中力がない	2.44	2.52	2.45	2.40	3.33	2.51
友達とのトラブルが多い	2.45	2.51	2.59	2.61	3.00	2.24
好き嫌いが多い	2.41	2.48	2.35	2.30	4.00	2.46

「クラスの子どもに対する課題・問題」では、「体力がない」が、幼稚園・保育所ともに「全く当てはまらない」と答えた割合が他の項目と比べ高く、小学校教員の回答とやや異なりが見られます。

問 子どもに課題・問題となる姿が見られる理由として、どのようなことが考えられますか。

[保]問7, [小]問6

【表 -2-2 子どもに課題・問題となる姿が見られる理由】

(平均評価点)	保育者					小学校教諭 (N=111)
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)	
家庭の子育て	3.27	3.23	3.41	3.19	4.00	3.17
少子化の進行や社会の変化	2.87	2.87	2.92	2.74	4.00	2.80
地域の教育	2.44	2.50	2.47	2.41	3.00	2.36
幼稚園・保育所の教育・保育	2.45	2.58	2.55	2.56	4.00	2.35
小学校の教育	<保育者版>の選択肢に含まれず					2.44
その他	1.48	1.73	2.36	2.43	4.00	2.38

保育者の「子どもに課題・問題となる姿が見える理由」では、「家庭の子育て」と「少子化の進行や社会の変化」に理由があると回答する割合が、幼稚園・保育所共に高い傾向にあります。一方、「地域の教育」や「幼稚園・保育所の教育・保育」に理由があると回答する割合は肯定と否定が二分される傾向を示しています。

問 自分のクラスの保護者について、次の点でどの程度、課題・問題とお考えですか。

[保]問8, [小]問7

【表 -2-3 自分のクラスの保護者の課題・問題】

(平均評価点)	保育者					小学校教諭 (N=111)
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)	
過保護・過干渉である	2.68	2.85	2.53	2.63	3.00	2.47
家庭での生活が不規則である	2.50	2.51	2.81	2.80	2.67	2.50
噂や情報に惑わされる	2.70	2.76	2.38	2.42	3.33	2.41
食生活への関心が薄い	2.25	2.34	2.55	2.46	3.00	2.32
幼稚園・保育所(学校)への要求が多い	2.33	2.59	2.40	2.42	4.00	2.21
子どもに過度な要求をする	2.36	2.26	2.19	2.24	3.33	2.25
親同士のコミュニケーションがとれない	2.20	2.01	2.09	2.03	2.67	2.42
家庭の教育方針がない	2.12	2.07	2.13	2.19	2.00	2.27
放任である	2.05	1.98	2.21	2.03	2.00	2.23
習い事を重視しすぎる	2.16	2.28	1.84	1.94	1.67	2.40

保育者の「自分のクラスの保護者に対する課題・問題」では、「過保護・過干渉である」は、幼稚園が保育所に比べ「非常に」と回答する割合が高い傾向を示し、「幼稚園・保育所への要求が多い」は、私立・民間が公立に比べ「非常に」と回答する割合が高い傾向を示しています。

問 保護者に課題・問題となる姿が見られる理由として、どのようなことが考えられますか。

[保]問9, [小]問8

【表 -2-4 保護者に課題・問題となる姿が見られる理由】

(平均評価点)	保育者					小学校教諭 (N=111)
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)	
家庭生活が不規則	2.44	2.49	2.77	2.71	2.67	2.59
家庭内(夫婦関係など)での問題	1.98	2.13	2.32	2.23	2.00	2.41
育児・教育に関する知識不足	2.32	2.32	2.53	2.50	1.67	2.32
幼稚園・保育所(学校・教師)への不信感	2.07	2.06	2.02	2.07	2.00	2.25
保護者のコミュニケーション力の低下	2.44	2.28	2.46	2.36	2.67	2.49
経済的に余裕がないこと	1.98	1.82	2.25	1.97	2.00	2.28
就労状況による時間的余裕のなさ	1.96	2.08	3.06	2.85	2.00	2.67
子育てや教育に関する情報過多	2.66	2.52	2.55	2.46	3.33	2.39

保育者の「保護者に課題・問題となる姿が見える理由」では、「家庭生活が不規則」、「家庭内での問題」、「育児・教育に関する知識不足」、「経済的に余裕がないこと」、「就労状況による時間的余裕のなさ」で、肯定する回答を示す割合は保育所の方が幼稚園に比べ高い傾向にあり、「育児・教育に関する知識不足」、「経済的に余裕がないこと」、「就労状況による時間的余裕の無さ」で、肯定する回答を示す割合は公立保育所の方が民間保育所に比べ高い傾向があります。

問 幼稚園と保育所で子どもの育ちに違いを感じますか。

幼稚園と保育所の子どもで問いのような違いを感じなくなるのはいつ頃からですか。

[小]問9,9-2

【表 -2-4 幼稚園と保育所でのごとの育ちの違い】

違いを感じるか (平均評価点)	小学校教諭 (N=111)	違いを感じなくなるのはいつ頃か (単位%)	小学校教諭 (N=111)
特に違いはない	2.36	元々違いを感じない・意識したことがない	28.80
授業への集中の度合いに違いがある	2.30	小学校1年生の夏休みまで	17.10
生活面で自立のでき具合に違いがある	2.31	小学校1年生の終わり頃まで	13.50
学習への態度や理解に違いがある	2.20	小学校低学年頃まで	10.80
集団行動の適応に違いがある	2.23	小学校中学年頃まで	1.80
友人関係の広がりや違いがある	2.13	小学校高学年頃まで	2.70
健康面で違いがある	1.89	小学校卒業まで違いは残る	2.70
運動面で違いがある	2.05	その他	5.40
		無回答	17.10

(3) 幼稚園と保育所、公立と私立、家庭や地域における子育ての役割

問 幼稚園・保育所における子どもの教育・保育の役割として、次の項目をどの程度重要視しますか。

[保]問10

【表 -3-1 幼稚園・保育所における重要な教育・保育】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
子どもの主体性や意欲を育てること	3.93	3.88	3.97	3.89	4.00
子どもの発達を援助すること	3.86	3.74	3.97	3.81	4.00
衣食の生活を保障すること	2.86	2.95	3.61	3.53	2.33
家庭教育の補完として教育やしつけを すること	3.12	3.25	3.24	3.04	2.50
自由な遊びの環境を整えること	3.69	3.72	3.78	3.64	4.00
小学校での学習に向けた知的好奇心 や協同性を身につけること	3.71	3.52	3.53	3.30	4.00
運動・音楽・絵画などへの興味・関心を 育成すること	3.57	3.58	3.53	3.21	3.33
友達づくりや集団行動を身につけること	3.97	3.89	3.90	3.80	3.33
家庭や地域と連携して子どもを育てるこ と	3.76	3.59	3.79	3.61	3.49

「重要な教育・保育」では、「衣食の生活の保障」で「重要」と回答する割合は保育所が幼稚園に比べ顕著に高い傾向にあります。

問 あなたの施設では、次の項目をどの程度重要視して教育・保育を実施していますか。

[施]問5

【表 -3-2 施設で実施している重要な教育・保育】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
子どもの主体性や意欲を育てること	4.00	3.95	4.00	3.93	4.00
子どもの発達を援助すること	3.91	3.95	4.00	4.00	4.00
衣食の生活を保障すること	2.91	2.94	3.67	3.70	2.00
家庭教育の補完として教育やしつけを すること	3.27	3.27	3.30	3.48	3.00
自由な遊びの環境を整えること	3.77	3.76	3.81	3.85	2.00
小学校での学習に向けた知的好奇心 や協同性を身につけること	3.91	3.43	3.48	3.44	4.00
運動・音楽・絵画などへの興味・関心を 育成すること	3.68	3.62	3.55	3.70	4.00
友達づくりや集団行動を身につけること	3.96	3.84	3.86	3.85	4.00
家庭や地域と連携して子どもを育てるこ と	3.91	3.70	3.95	3.85	3.00

「重要な教育・保育」では、「衣食の生活の保障」で「重要」と回答する割合は保育所が高い傾向を示しています。「小学校での学習に向けた知的好奇心や協同性を身につける」を「重要」とする回答は公立幼稚園が高い傾向を示しています。

問 幼稚園教員・保育士の資質・能力として、次の項目はどの程度必要だと思いますか。

[保]問11, [施]問6

【表 -3-3 幼稚園教育・保育士に必要な資質・能力】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
幼稚園教育要領や保育所保育指針の理解	3.74	3.51	3.84	3.61	4.00
相談・助言者(対人援助職)としての力	3.81	3.74	3.88	3.75	4.00
子どもの発達を理解し援助する力	3.96	3.93	3.96	3.95	4.00
指導計画の立案や展開する力	3.79	3.68	3.71	3.56	4.00
個々の子どもに寄り添う気持ち	3.96	3.95	4.00	3.94	4.00
集団を指導し、クラスをまとめていく力	3.88	3.87	3.65	3.65	4.00
同僚とのコミュニケーション能力	3.84	3.74	3.88	3.70	4.00
保育を常に学び向上させていく意欲	3.91	3.90	3.91	3.85	4.00
保護者との信頼関係を築く力	3.91	3.86	3.99	3.90	4.00
地域との連携・協力を進める力	3.72	3.45	3.71	3.43	4.00

保育者の「幼稚園教員・保育士に必要な資質・能力」では、「地域との連携・協力を求める力」で「必要」と回答する割合は、公立の方が私立・民間に比べ高い傾向を示しています。

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
幼稚園教育要領や保育所保育指針の理解	3.96	3.76	4.00	3.78	4.00
相談・助言者(対人援助職)としての力	3.85	3.62	3.86	3.81	4.00
子どもの発達を理解し援助する力	4.00	3.95	4.00	4.00	4.00
指導計画の立案や展開する力	3.96	3.81	3.86	3.74	4.00
個々の子どもに寄り添う気持ち	4.00	3.95	4.00	3.96	4.00
集団を指導し、クラスをまとめていく力	3.96	3.87	3.48	3.67	3.00
同僚とのコミュニケーション能力	4.00	3.81	3.86	3.85	3.00
保育を常に学び向上させていく意欲	4.00	4.00	3.91	3.89	4.00
保護者との信頼関係を築く力	3.96	3.92	3.95	3.93	4.00
地域との連携・協力を進める力	3.68	3.51	3.57	3.67	3.00

施設長の「幼稚園教員・保育士に必要な資質・能力」では、全ての項目において「必要」と回答している割合が多く見られます。また「集団を指導し、クラスをまとめていく力」を「必要」とする回答は、幼稚園が保育所に比べ高い傾向を示しています。

問 幼稚園・保育所に在園所している子どもの保護者支援について、次の項目はどの程度重要視しますか。

[保]問12, [施]問7

【表 -3-4 重要な保護者支援】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
保護者と連携・協力すること	3.93	3.83	3.94	3.88	4.00
家庭の子育て方針を理解すること	3.31	3.30	3.56	3.40	4.00
家庭の環境や生活状況を把握すること	3.69	3.53	3.79	3.75	3.67
子育ての情報提供や育児相談を実施すること	3.38	3.36	3.69	3.53	3.33
保護者への指導や支援を行うこと	3.52	3.25	3.66	3.38	3.33
子育てと仕事の両立のため保育事業等を充実させること	3.00	3.03	3.37	3.23	3.33
虐待の予防や発見に努めること	3.83	3.68	3.88	3.85	4.00
保護者同士の交流を進めること	3.23	3.01	3.13	3.13	3.33
行政や専門機関と連携すること	3.60	3.26	3.59	3.54	2.00

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
保護者と連携・協力すること	4.00	3.87	4.00	3.93	4.00
家庭の子育て方針を理解すること	3.47	3.54	3.38	3.56	3.00
家庭の環境や生活状況を把握すること	3.64	3.46	3.91	3.74	4.00
子育ての情報提供や育児相談を実施すること	3.59	3.51	3.71	3.52	4.00
保護者への指導や支援を行うこと	3.77	3.35	3.67	3.59	3.00
子育てと仕事の両立のため保育事業等を充実させること	2.41	3.02	3.48	3.37	4.00
虐待の予防や発見に努めること	3.77	3.68	3.95	3.82	4.00
保護者同士の交流を進めること	3.68	3.35	3.09	3.22	3.00
行政や専門機関と連携すること	3.73	3.43	3.91	3.63	3.00

施設長の「重要な保護者支援」では、「子育てと仕事の両立のため保育事業等を充実させる」を「あまり重要でない」とする回答は公立幼稚園で高い傾向を示しています。また「行政や専門機関と連携すること」では「重要」と回答する割合が公立保育所で高い傾向を示しています。

問 幼稚園・保育所の地域における子育て支援の役割として、次の項目はどの程度重要視しますか。

[保]問13,[施]問8

【表 -3-5 重要な子育て支援の役割】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
子育ての情報提供や育児相談をすること	3.50	3.35	3.68	3.48	3.33
保護者同士の交流を進めること	3.20	3.11	3.22	3.18	3.49
専門職としてのノウハウ(スキル)を地域に還元すること	3.24	3.04	3.44	3.27	3.00
保護者への指導や支援を行うこと	3.53	3.26	3.57	3.39	3.49
家庭の環境や生活状況を把握すること	3.49	3.34	3.53	3.47	3.67
家庭で保育できない保護者を支援すること	3.23	3.22	3.68	3.58	3.49
虐待の予防や発見に努めること	3.72	3.62	3.82	3.74	3.67
行政や専門機関と連携すること	3.60	3.26	3.68	3.52	3.00
子育て支援の拠点となること	3.50	3.25	3.66	3.53	4.00

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
子育ての情報提供や育児相談をすること	3.50	3.32	3.62	3.67	4.00
保護者同士の交流を進めること	3.59	3.27	3.00	3.26	4.00
専門職としてのノウハウ(スキル)を地域に還元すること	3.00	3.29	3.71	3.40	3.00
保護者への指導や支援を行うこと	3.82	3.29	3.67	3.44	3.00
家庭の環境や生活状況を把握すること	3.46	3.30	3.52	3.11	4.00
家庭で保育できない保護者を支援すること	2.96	3.02	3.80	3.40	4.00
虐待の予防や発見に努めること	3.64	3.60	3.86	3.67	4.00
行政や専門機関と連携すること	3.73	3.38	3.81	3.56	4.00
子育て支援の拠点となること	3.41	3.32	3.71	3.44	3.00

施設長の「重要な子育て支援の役割」では、全ての項目について肯定する回答が多く見られます。特に「虐待の予防や発見に努めること」では、全ての施設において「重要」と回答する割合が高くなっています。また、「専門職としてのノウハウ(スキル)を地域に還元すること」、「家庭で保育できない保護者を支援すること」、「子育て支援の拠点となること」では「重要」と回答する割合が公立保育所で高い傾向を示しています。

問 今後、幼稚園や保育所に求められるものとして、次の項目はどの程度必要だと思いますか。

[施]問9

【表 -3-6 今後の幼稚園や保育所に求められるもの】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
子どもの最善の利益を実現すること	3.91	3.77	4.00	4.00	4.00
教育に関すること	3.96	3.78	3.80	3.52	4.00
養護・福祉に関すること	3.46	3.30	4.00	3.85	3.00
保護者対応	3.86	3.60	3.95	3.74	3.00
子育て支援	3.73	3.62	3.86	3.70	3.00
家庭支援や虐待に関すること	3.82	3.60	3.95	3.74	4.00
施設の向上や職員研修を改善していくこと	3.91	3.81	3.81	3.93	4.00
小学校との連携	3.73	3.65	3.81	3.52	3.00
子ども家庭センターや保健所・病院など関連機関との連携	3.64	3.47	3.95	3.63	3.00
その他	3.82	3.80	4.00	3.75	#DIV/0!

「今後の幼稚園や保育所に求められるもの」では、「養護・福祉に関すること」と「子ども家庭センターや保健所・病院など関係機関との連携」で「重要」と回答する割合が公立保育所で特に高い傾向を示しています。

問 保育内容をよりよくするために、次の項目はどの程度必要だと思いますか。

[保]問14, [施]問10

【表 -3-7-1 保育内容をよりよくするために必要なこと（保育者）】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
保育者の研修等による人材育成	3.65	3.73	3.81	3.84	4.00
子どもの発達支援や生活援助の充実	3.61	3.64	3.75	3.76	4.00
幼児教育と小学校教育のつながりの強化	3.59	3.31	3.55	3.51	3.67
保育者が働き続けられる雇用環境の整備	3.49	3.50	3.58	3.71	4.00
保護者の就労状況などの社会的背景への対応	3.32	3.10	3.43	3.34	3.49
保護者の要望や期待への対応	3.21	3.13	3.33	3.20	2.00
家庭問題や貧困問題などの福祉的な取り組み	3.25	2.95	3.38	3.35	2.33
幼稚園教諭・保育士養成校との連携	3.12	3.09	3.22	3.34	4.00
幼稚園教諭・保育士養成校のカリキュラムの充実	3.12	3.27	3.24	3.31	2.33
施設や設備の充実	3.63	3.45	3.90	3.63	4.00
公的補助の増額	3.52	3.59	3.84	3.76	2.67
教育・保育行政組織の一体化	2.56	2.74	2.84	2.99	1.00

施設長の「保育内容をよりよくするために必要なこと」では、「保育者の研修等による人材育成」、「施設や設備の充実」、「公的補助の増額」で「必要」と回答する割合がいずれの施設でも高い傾向を示しています。また「幼児教育と小学校教育のつながりの強化」で「重要」と回答する割合が公立幼稚園で高い傾向を示しており、「保育者が働き続けられる雇用環境の整備」で「重要」と回答する割合は民間保育所で高い傾向を示しています。さらに、「家庭問題や貧困問題などの福祉的な取り組み」で「必要」と回答する割合は公立保育所が高い傾向を示しています。

【表 -3-7-2 保育内容をよりよくするために必要なこと（施設長）】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
保育者の研修等による人材育成	3.96	3.92	3.91	3.89	4.00
子どもの発達支援や生活援助の充実	3.68	3.72	3.86	3.78	3.00
幼児教育と小学校教育のつながりの強化	3.86	3.47	3.62	3.44	4.00
保育者が働き続けられる雇用環境の整備	3.38	3.33	3.52	3.67	3.00
保護者の就労状況などの社会的背景への対応	3.19	3.23	3.43	3.41	3.00
保護者の要望や期待への対応	3.66	3.25	3.38	3.41	3.00
家庭問題や貧困問題などの福祉的な取り組み	3.41	3.20	3.67	3.29	2.00
幼稚園教諭・保育士養成校との連携	3.41	3.40	3.24	3.45	3.00
幼稚園教諭・保育士養成校のカリキュラムの充実	3.59	3.51	3.29	3.48	3.00
施設や設備の充実	4.00	3.64	3.95	3.78	4.00
公的補助の増額	3.82	3.92	3.86	3.85	3.00
教育・保育行政組織の一体化	3.33	3.23	3.52	3.35	4.00

保育者の「保育内容をよりよくするために必要なこと」では、「家庭問題や貧困問題等の福祉的な取り組み」で、公立の方が私立・民間よりも「必要」と回答する割合が高い傾向を示しています。

問 各年齢の保育者の配置について、現状の人数と適切と思う人数をそれぞれ記入してください。

[保]問15, [施]問11

【表 -3-8-1 保育者の配置について現状の人数と適切と思う人数（保育者）】

回答の平均値 (単位人)	現状									
	公立幼稚園		私立幼稚園		公立保育所		民間保育所		無回答	
	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数
0歳児	4.2	1.5	3.7	1.8	5.6	1.9	6.8	2.4	-	-
1歳児	8.0	1.5	5.1	1.4	11.1	2.3	11.3	2.2	-	-
2歳児	9.5	1.8	8.8	1.5	12.6	2.6	13.1	2.1	-	-
3歳児	22.2	1.0	28.9	1.8	24.5	1.4	17.1	1.4	20.0	1.0
4歳児	29.1	1.0	35.0	1.4	25.8	1.3	18.6	1.2	27.0	1.0
5歳児	32.3	1.0	33.3	1.3	25.5	1.2	18.0	1.2	35.0	1.0

回答の平均値 (単位人)	適切な人数									
	公立幼稚園		私立幼稚園		公立保育所		民間保育所		無回答	
	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数
0歳児	3.3	1.4	5.0	1.8	4.9	1.8	5.9	2.3	-	-
1歳児	4.4	1.3	6.0	1.4	9.2	2.1	9.8	2.2	-	-
2歳児	7.6	1.4	9.3	1.5	10.4	2.2	11.1	2.0	-	-
3歳児	15.9	1.1	24.4	1.6	16.5	1.2	15.4	1.4	-	-
4歳児	22.3	1.1	29.5	1.3	19.8	1.1	17.6	1.2	27.5	1.5
5歳児	25.8	1.1	30.1	1.2	21.1	1.1	17.7	1.2	30.0	1.0

【表 -3-8-2 保育者の配置について現状の人数と適切と思う人数（施設長）】

回答の平均値 (単位人)	現状の人数									
	公立幼稚園		私立幼稚園		公立保育所		民間保育所		無回答	
	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数
0歳児	4.7	1.7	1.0	0.5	6.4	2.1	8.0	2.8	-	-
1歳児	8.3	2.0	2.0	0.5	13.4	2.8	12.4	2.6	-	-
2歳児	9.3	1.7	11.2	1.3	14.9	3.1	13.6	2.4	-	-
3歳児	19.0	1.0	29.1	2.0	24.4	1.6	17.4	1.4	-	-
4歳児	28.8	1.0	35.9	1.5	25.3	1.9	18.0	1.2	-	-
5歳児	32.3	1.1	34.0	1.4	24.9	1.3	16.6	1.2	-	-

回答の平均値 (単位人)	適切な人数									
	公立幼稚園		私立幼稚園		公立保育所		民間保育所		無回答	
	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数	子ども数	保育者数
0歳児	5.4	1.4	2.0	0.8	5.4	1.8	6.1	2.3	3.0	1.0
1歳児	8.2	2.0	3.5	0.8	11.2	2.5	9.9	2.3	5.0	1.0
2歳児	11.2	1.8	11.0	1.3	12.3	2.5	10.9	2.2	6.0	1.0
3歳児	15.0	1.0	23.2	1.6	20.0	1.4	15.7	1.4	12.0	1.0
4歳児	21.6	1.0	29.3	1.4	23.0	1.3	16.8	1.3	20.0	1.0
5歳児	25.7	1.0	30.3	1.3	24.8	1.3	17.1	1.3	25.0	1.0

問 保護者が保育施設を選ぶ基準として、下記の項目をどの程度重要視していると思いますか。

[施]問12

【表 -3-9 保護者が保育施設を選ぶ基準】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
通園距離や立地条件が適していること	3.96	3.57	3.95	3.93	4.00
建物・設備が整っていること	3.59	3.28	3.33	3.78	3.00
対象となる保育年齢	3.73	3.78	3.70	3.50	4.00
園長や保育者の対応	3.59	3.87	3.71	3.52	4.00
保育者の人員配置	3.36	3.61	3.29	3.26	3.00
子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育の実施	3.41	3.70	3.05	3.37	3.00
読み書き、運動などを取り入れた保育の実施	2.81	2.83	2.76	2.89	4.00
園の方針に共感できること	3.46	3.75	3.29	3.37	3.00
保育料	3.82	3.50	3.75	3.33	3.00
保育時間	3.82	3.56	3.91	3.78	4.00
送迎の有無	3.14	2.80	2.38	2.70	3.00
給食の有無	3.00	3.35	3.76	3.70	4.00
公立であること	3.37	2.09	3.19	2.12	3.00
私立であること	3.00	3.34	2.30	2.38	3.00
保護者同士の交流	3.14	3.11	2.24	2.52	3.00
近所や知人の評判	3.59	3.66	3.19	3.48	3.00
その他	3.33	3.50	#DIV/0!	3.67	#DIV/0!

「保護者が保育施設を選ぶ基準」では、「通園距離や立地条件が適していること」で「重要視している」と回答している割合が公立幼稚園、公立保育所、民間保育所で高い傾向を示し、「建物・設備が整っていること」では民間保育所が高い傾向を示しています。また、「園長や保育者の対応」、「保育者の人員配置」、「子どもの主体性を尊重した遊び中心の保育の実施」、「園の方針に共感できる」では私立幼稚園がそれぞれ「重要視している」と回答する割合が高い傾向を示しています。「保護者同士の交流」では幼稚園で肯定する割合が高い傾向を示しています。

(4) 地域における保育事業等

問 現在、あなたの施設で実施している保育事業等の番号に をつけてください。
(はいくつでも)

[保]問 16, [施]問 13

【表 -4-1 実施している保育事業等】

実施している割合 (単位%)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
延長保育	9.1	45.9	100.0	92.6	-
預かり保育	-	89.2	-	11.1	-
夜間・休日保育	-	-	-	-	-
病児保育	-	-	-	3.7	-
一時預かり	-	13.5	-	33.3	-
産休明け保育	4.5	-	95.2	33.3	-
子育て相談	59.1	83.8	100.0	88.9	100.0
園庭開放	100.0	70.3	100.0	70.4	-
行事やイベント	81.8	81.1	57.1	74.1	-
子育て講座	45.5	43.2	19.0	55.6	-
自主サークルの支援	18.2	18.9	-	7.4	-
子育てに関する情報提供	68.2	48.6	71.4	66.7	-
その他	13.6	2.7	19.0	18.5	-
無回答	-	-	-	-	-

実施している割合 (単位%)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
延長保育	-	42.5	100.0	92.5	33.3
預かり保育	-	75.8	4.4	12.9	33.3
夜間・休日保育	-	1.7	-	-	-
病児保育	-	-	-	3.2	-
一時預かり	-	10.0	2.9	41.9	-
産休明け保育	1.7	0.8	89.7	36.6	-
子育て相談	56.9	54.2	94.1	68.8	66.7
園庭開放	96.6	63.3	100.0	65.6	100.0
行事やイベント	74.1	58.3	47.1	77.4	66.7
子育て講座	43.1	16.7	19.1	30.1	-
自主サークルの支援	24.1	8.3	4.4	6.5	66.7
子育てに関する情報提供	58.6	23.3	67.6	48.4	66.7
その他	10.3	8.3	11.8	5.4	100.0
無回答	1.7	4.2	-	2.2	-

問 前の問いに記載のある保育事業等の必要性に関する下記の意見についてどのように思いますか。

[保]問 17, [施]問 14

【表 -4-2 保育事業等の必要性】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
子どもの育ちに必要である	3.40	3.31	3.43	3.44	3.00
全ての保護者に必要である	3.04	2.85	2.75	2.92	3.00
子育てと仕事の両立支援のために必要である	2.89	3.24	3.42	3.44	4.00
子どもにとって良いのか疑問を感じる	2.14	2.47	2.63	2.57	3.00
事業等の存在が保護者の自立を妨げている	1.85	2.04	2.06	2.10	#DIV/0!
事業等の充実よりも、働き方の改善が必要である	2.39	2.49	2.97	2.67	#DIV/0!
その他	2.94	3.00	2.57	#DIV/0!	#DIV/0!

保育者の「保育事業等の必要性」では、「子どもにとって良いのか疑問を感じる」と「事業等の充実よりも働き方の改善が必要である」の割合が、肯定・否定の回答でほぼ二分される傾向にあり、保育所の方が幼稚園に比べ疑問を感じる割合が高い傾向にあります。

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
子どもの育ちに必要である	3.68	3.50	3.43	3.46	2.00
全ての保護者に必要である	3.27	3.14	2.57	3.00	2.00
子育てと仕事の両立支援のために必要である	3.09	3.33	3.57	3.50	2.00
子どもにとって良いのか疑問を感じる	2.20	2.44	2.85	2.84	3.00
事業等の存在が保護者の自立を妨げている	2.14	2.30	2.38	2.31	3.00
事業等の充実よりも、働き方の改善が必要である	2.77	3.03	3.20	3.04	4.00
その他	4.00	4.00	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

施設長の「保育事業等の必要性」では、「子どもにとって良いのか疑問を感じる」で「そう思う」「ややそう思う」と回答する割合が全体として過半数を占めており、特に保育所において高い傾向を示しています。また「事業等の存在が保護者の自立を妨げている」で「そう思う」の回答の割合が（他施設と比較して）私立幼稚園で高い傾向を示しています。「事業等の充実よりも働き方の改善が必要である」で肯定する回答が全体として高い傾向を示しています。

問 子育てを支援するために、次の項目はどの程度必要だと思いますか。

[保]問 18, [施]問 15

【表 -4-3-1 必要な子育て支援（保育者）】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
延長保育	2.77	3.30	3.53	3.68	3.49
預かり保育	2.90	3.44	2.82	3.19	3.67
夜間や休日の保育	2.21	2.33	2.30	2.40	2.00
病児保育	2.64	2.42	2.60	2.67	2.00
一時預かり	2.71	2.89	2.75	3.15	2.00
産休明け保育	2.46	2.63	3.18	2.97	2.00
子育て相談	3.72	3.63	3.77	3.79	3.67
園庭開放	3.60	3.32	3.50	3.20	3.67
親子交流・つどいの広場などの行事やイベント	3.38	3.33	3.09	3.39	3.00
子育て講座	3.31	3.19	3.07	3.20	3.00
自主サークルの支援	2.79	2.54	2.54	2.57	3.33
子育てに関する情報提供	3.57	3.29	3.55	3.45	3.00
育児や家事などの訪問支援	2.49	2.38	2.66	2.49	2.50
保護者の心のケアや精神保健に対応する支援	3.33	3.08	3.49	3.33	3.00
子どもの健康や発達に関する支援	3.66	3.43	3.68	3.66	3.00
保護者の経済的支援	2.61	2.63	2.60	2.59	2.00
特別支援教育・保育	3.78	3.56	3.66	3.41	4.00
虐待への対応	3.76	3.66	3.85	3.81	3.33
その他	1.00	3.32	2.46	#DIV/0!	#DIV/0!

保育者の「必要な子育て支援」では、「延長保育」で私立幼稚園、公立保育所、民間保育所で「必要」の回答が高く、「産休明け保育」で保育所が「必要」の回答が高い傾向があります。

【表 -4-3-2 必要な子育て支援（施設長）】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
延長保育	3.10	3.45	3.60	3.52	4.00
預かり保育	3.48	3.58	2.75	2.96	2.00
夜間や休日の保育	2.20	1.94	2.60	2.52	3.00
病児保育	2.33	2.09	2.80	2.64	3.00
一時預かり	2.85	2.60	2.84	3.37	2.00
産休明け保育	2.70	2.47	3.52	3.04	3.00
子育て相談	3.73	3.83	3.65	3.85	4.00
園庭開放	3.86	3.37	3.55	3.39	2.00
親子交流・つどいの広場などの行事やイベント	3.64	3.33	2.90	3.20	2.00
子育て講座	3.55	3.45	3.10	3.36	3.00
自主サークルの支援	3.00	2.76	2.55	2.81	3.00
子育てに関する情報提供	3.73	3.32	3.65	3.54	3.00
育児や家事などの訪問支援	2.64	2.50	3.05	2.88	2.00
保護者の心のケアや精神保健に対応する支援	3.36	3.05	3.45	3.28	2.00
子どもの健康や発達に関する支援	3.59	3.62	3.90	3.64	4.00
保護者の経済的支援	2.50	2.72	2.68	2.71	1.00
特別支援教育・保育	3.91	3.56	3.85	3.52	3.00
虐待への対応	3.96	3.78	3.90	3.84	4.00
その他	4.00	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!

施設長の「必要な子育て支援」では、全体的に肯定する回答が過半数を占めています。ただし、「夜間や休日の保育」と「自主サークルの支援」については全般的に否定的な回答の割合が高い傾向を示しています。「産休明け休暇」で「必要」と回答する割合が保育所で高い傾向を示しています。また、「子育て相談」、「子どもの健康や発達に関する支援」、「特別支援教育・保育」、「虐待への対応」については全ての施設において肯定する回答が高くなっています。

(5) 保育所の待機児童解消に向けた方策

問 保育所の待機児童解消のために、次の方策はどの程度必要だと思いますか。

[保]問 19, [施]問 16

【表 -5-1-1 待機児童解消のために必要な方策（保育者）】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
0～5歳児対象の保育所を新たに増設する	3.23	3.03	3.64	3.29	3.67
0～2歳児対象の認可保育所・保育ルームを増設する	3.24	3.07	3.18	3.38	2.33
既存の保育所の定員を増やす	2.52	2.68	1.88	2.46	1.67
幼稚園の預かり保育を充実する	2.76	2.83	2.89	2.88	4.00
幼稚園の保育時間や日数を増やす	2.21	2.24	2.68	2.74	3.33
公立幼稚園を活用して保育所に転用する	1.74	2.49	2.78	2.75	1.67
認可外保育施設の運営を支援する	2.30	2.65	2.53	2.75	1.67
認可外保育施設の利用者へ助成する	2.37	2.65	2.50	2.76	1.67
幼保一体型施設を新設する	2.07	2.18	1.85	2.34	1.00
その他	3.26	3.33	3.01	3.50	4.00

保育者の「待機児童解消のために必要な方策」では、「0～5歳児対象の保育所を新たに増設する」、「0～2歳児対象の認可保育所・保育ルームを増設する」、「幼稚園の預かり保育を充実する」を肯定する割合が高い傾向にあります。また「公立幼稚園を活用して保育所に転用する」は肯定・否定の回答がほぼ二分される傾向にあります。

【表 -5-1-2 待機児童解消のために必要な方策（施設長）】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
0～5歳児対象の保育所を新たに増設する	3.05	2.28	3.10	2.96	2.00
0～2歳児対象の認可保育所・保育ルームを増設する	3.24	2.82	3.52	2.80	3.00
既存の保育所の定員を増やす	2.45	2.66	2.65	2.60	3.00
幼稚園の預かり保育を充実する	3.14	3.24	3.05	2.66	3.00
幼稚園の保育時間や日数を増やす	3.09	2.69	3.05	2.80	3.00
公立幼稚園を活用して保育所に転用する	2.30	2.57	3.60	3.39	3.00
認可外保育施設の運営を支援する	2.81	2.63	3.00	2.22	3.00
認可外保育施設の利用者へ助成する	2.86	2.57	2.85	2.17	3.00
幼保一体型施設を新設する	2.81	2.18	2.52	1.92	2.00
その他	#DIV/0!	3.00	#DIV/0!	4.00	#DIV/0!

施設長の「待機児童解消のために必要な方策」では、「0～2歳児対象の認可保育所・保育ルームを増設する」、「幼稚園の預かり保育を充実する」で全ての施設で肯定する回答の割合が高い傾向を示しています。また「公立幼稚園を活用して保育所に転用する」では保育所で肯定する回答の割合が高い傾向を示しています。「幼保一体型施設を新設する」では否定的に回答する割合が高い傾向を示しています。

(6) 幼稚園と保育所の連携

問 幼保の施設もしくは保育者同士において、どのような連携が必要とご思いますか。
 (保育機能の向上や、幼稚園と保育所の一体的な取組みのため、次の項目はどの程度必要とご思いますか)

[保]問20, [施]問17

【表 -6-1-1 幼保施設や保育者同士に必要な連携（保育者）】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
子ども同士の交流活動	3.57	2.99	3.66	3.45	4.00
お互いの保育の交流や参観(公開保育など)	3.50	3.03	3.43	3.39	3.67
幼児教育カリキュラムの共通化	3.11	2.83	3.00	3.18	3.49
入園・入所要件の統一	2.49	2.62	2.33	2.78	2.67
保育料の統一	2.21	2.58	2.36	2.78	2.00
共同の行事開催	2.59	2.47	2.50	2.94	2.00
合同研修会	3.27	2.99	3.43	3.26	3.00
情報の共有化	3.50	3.19	3.66	3.56	3.33
教育・保育内容の検討会や研究会	3.29	3.02	3.52	3.35	3.00
人事交流	2.84	2.73	2.89	3.06	3.33
幼保一体型施設の推進	2.21	2.32	1.94	2.63	1.50
地域における子育て支援の役割分担	2.88	2.76	3.37	3.11	3.00
その他	1.00	4.00	1.76	#DIV/0!	#DIV/0!

【表 -6-1-2 幼保施設や保育者同士に必要な連携（施設長）】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
子ども同士の交流活動	3.71	3.03	3.80	3.38	4.00
お互いの保育の交流や参観(公開保育など)	3.62	3.14	3.75	3.54	2.00
幼児教育カリキュラムの共通化	3.33	2.68	3.50	3.15	3.00
入園・入所要件の統一	2.33	2.33	2.40	2.76	3.00
保育料の統一	2.19	2.63	2.15	2.75	3.00
共同の行事開催	2.33	2.34	2.47	2.56	2.00
合同研修会	3.28	3.08	3.35	3.23	2.00
情報の共有化	3.43	3.25	3.70	3.50	3.00
教育・保育内容の検討会や研究会	3.35	2.91	3.60	3.31	2.00
人事交流	2.75	2.57	3.10	2.84	2.00
幼保一体型施設の推進	2.81	2.31	2.74	2.44	3.00
地域における子育て支援の役割分担	3.09	3.05	3.37	3.28	3.00
その他	3.46	#DIV/0!	#DIV/0!	4.00	#DIV/0!

施設長の「幼保施設や保育者同士に必要な連携」では、「子ども同士の交流」、「お互いの保育の交流や参観」、「合同研修会」、「情報の共有化」、「教育・保育内容の検討会や研究会」、「地域における子育て支援の役割分担」で肯定的な回答が高い割合を示しています。一方で「入園・入所要件の統一」、「保育料の統一」、「共同の行事開催」、「幼保一体型施設の推進」で否定的な回答が高い割合を示しています。

(7) 幼稚園・保育所・小学校の連携

問 あなたの学校では、幼稚園・保育所と連携した活動をしていますか。

[小]問10

【表 -7-1 幼稚園・保育所との連携した活動の有無】

(単位%)	幼稚園・保育所との連携した活動	
	していない	している
小学校教諭 (N=111)	0.0	100.0

< 前の問いで「している」と答えた人に >

問 あなたの学校では、幼稚園・保育所と連携した活動をしていますか。

[小]問10-1

【表 -7-2 幼稚園・保育所と連携している内容】

(単位%)	小学校教諭 (N=111)
幼保の幼児と小学校の児童との交流	93.6
幼保小連携担当者の開催	86.4
就学に向けて、情報引継ぎ等の連絡会	84.5
幼稚園、保育所、小学校等の行事への参加	61.8
公開授業・保育への参加	52.7
指導要録、保育要録の送付	42.7
授業・保育参観	36.4
教職員合同研修会の開催	25.5
学校便り、園所通信等による情報の送発信	9.1
幼児教育と小学校教育の接続カリキュラムの検討、作成	3.6
その他	0.0
無回答	0.0

問 幼保小の連携はスムーズにできていると思いますか。

[保]問24, [施]問30, [小]問11

【表 -7-3 幼保小のスムーズな連携状況】

(単位%)	幼保小のスムーズな連携状況					
	スムーズに できている	だいたい できている	あまりスムーズに できていない	難しいと 思うことが多い	無回答	
保育者	公立幼稚園 (N=58)	6.9	55.2	19.0	13.8	5.2
	私立幼稚園 (N=120)	3.3	55.0	27.5	11.7	2.5
	公立保育所 (N=68)	-	38.2	44.1	14.7	2.9
	民間保育所 (N=93)	4.3	44.1	33.3	11.8	6.5
	無回答 (N=3)	33.3	-	-	66.7	-
施設長	公立幼稚園 (N=22)	4.5	36.4	40.9	9.1	9.1
	私立幼稚園 (N=37)	8.1	48.6	27.0	13.5	2.7
	公立保育所 (N=21)	9.5	52.4	19.0	14.3	4.8
	民間保育所 (N=27)	7.4	33.3	40.7	7.4	11.1
	無回答 (N=1)	-	100.0	-	-	-
小学校教諭 (N=111)	13.5	65.8	19.8	-	0.9	

保育者の「幼保小のスムーズな連携状況」では、全体的に「スムーズにできている」と肯定する回答が過半数を超えています。過半数に近い割合で否定する回答も見られます。

施設長の「幼保小のスムーズな連携状況」では、「できている」と「できていない」とに回答が二分される傾向を示しています。

< 前の問いで「あまりスムーズにできていない」「難しいと思うことが多い」と答えた人に >
 問 連携ができていない、連携が難しいと思う理由を順に3つ選んでください。

(問の中の「教職員等」とは「小学校教員」「幼稚園教員」「保育士」をさす)

[保]問24-1, [施]問30-1, [小]問11-1

【表 -7-4-1 幼保小の連携が困難な理由(保育者)】

(単位%)	保育者 (N=150)			
	1～3位の いずれかで選択	1位で 選択	2位で 選択	3位で 選択
連携のための時間がない	54.7	34.0	10.0	10.7
教職員等同士の連絡、日程調整が難しい	50.7	14.0	25.3	11.3
教職員等の意識レベルに差がある	36.7	12.0	11.3	13.3
幼保小のカリキュラムの相互理解がない	28.0	6.7	12.0	9.3
幼保の教育・保育への相互理解が少ない	26.7	6.7	9.3	10.7
就学前と小学校の教育内容の一貫性がない	23.3	4.7	7.3	11.3
公私で差がある	21.3	6.0	6.7	8.7
小学校の協力が少ない	17.3	8.0	4.7	4.7
幼保小交流におけるそれぞれの子ども的人数差の違い	9.3	0.7	4.7	4.0
小学校の組織や教育方法の理解が少ない	5.3	1.3	2.7	1.3
必要性を感じない	3.3	0.7	0.7	2.0
近くに連携できるところがない	1.3			1.3
その他	4.0	3.3		0.7
無回答	18.0	2.0	5.3	10.7

【表 -7-4-2 幼保小の連携が困難な理由（施設長）】

(単位%)	1～3位の いずれかで選択	施設長 (N=46)		
		1位で 選択	2位で 選択	3位で 選択
教職員等同士の連絡、日程調整が難しい	54.3	10.9	32.6	10.9
教職員等の意識レベルに差がある	50.0	15.2	21.7	13.0
連携のための時間がない	39.1	26.1	4.3	8.7
小学校の協力が少ない	23.9	17.4	2.2	4.3
幼保の教育・保育への相互理解が少ない	23.9	6.5	6.5	10.9
就学前と小学校の教育内容の一貫性がない	23.9	6.5	10.9	6.5
幼保小のカリキュラムの相互理解がない	21.7	4.3	8.7	8.7
小学校の組織や教育方法の理解が少ない	15.2		6.5	8.7
公私で差がある	19.6	4.3	2.2	13.0
近くに連携できるところがない	2.2		2.2	
幼保小交流におけるそれぞれの子ども的人数差の違い	0.0			
必要性を感じない	0.0			
その他	10.9	4.3		6.5
無回答	15.2	4.3	2.2	8.7

【表 -7-4-3 幼保小の連携が困難な理由（小学校教諭）】

(単位%)	小学校教諭 (N=22)			
	1～3位の いずれかで選択	1位で 選択	2位で 選択	3位で 選択
連携のための時間がない	63.6	31.8	27.3	4.5
教職員同士の連絡、日程調整が難しい	59.1	22.7	31.8	4.5
幼保小のカリキュラムの相互理解がない	27.3	4.5	4.5	18.2
就学前と小学校の教育内容の一貫性がない	27.3		9.1	18.2
幼稚園や保育所の協力が少ない	22.7	13.6	9.1	
教職員の意識レベルに差がある	13.6	4.5		9.1
幼保小交流におけるそれぞれの幼児・児童の人数差の違い	4.5	4.5		
幼保の教育・保育への相互理解が少ない	4.5		4.5	
必要性を感じない	4.5		4.5	
近くに連携できるところがない	4.5			4.5
小学校の組織や教育方法の理解が少ない	0.0			
その他	22.7	18.2		4.5
無回答	45.5		9.1	36.4

問 小学校へのつながりにおいて、子どもの育ちの点で、次のことをどの程度大事にしていますか。

[保]問25, [施]問31, [小]問12

【表 -7-5 小学校へのつながりにおいて、子どもの育ちを大事にする点】

(平均評価点)	小学校へのつながりにおいて、子どもの育ちを大事にする点		
	保育者 (N=342)	施設長 (N=108)	小学校教諭 (N=111)
幼児が児童への憧れや小学校生活への期待を持てるようにする	3.87	3.93	3.66
児童が自分の成長への気づきや幼児への思いやりの心を育む	3.78	3.81	3.56
相手にわかるようコミュニケーション能力を育成する	3.81	3.86	3.53
幼児・児童のもつ能力や、自尊感情を育てる	3.82	3.84	3.58
環境の変化に適応できる力を育てる	3.60	3.77	3.26
集団活動や友達との交流を通して人間関係を育む	3.86	3.95	3.61
時間の流れを意識した生活ができるようにする	3.54	3.49	3.30
小学校生活に適応していく体力づくりや健康管理をする	3.47	3.56	3.22
発達や学力など個人差を考慮した関わり(指導)に努める	3.65	3.61	3.40
その他	2.70	4.00	3.00

問 幼保小の連携の推進にあたり、組織体制や今後の進め方について、次のことはどの程度必要だと思いますか。

[保]問26, [施]問32, [小]問13

【表 -7-6 幼保小の連携の推進に今後必要な組織体制の進め方】

(平均評価点)	幼保小の連携の推進に今後必要な組織体制の進め方		
	保育者 (N=342)	施設長 (N=108)	小学校教諭 (N=111)
校園所内連携推進委員会を組織する	2.92	3.15	2.91
幼保小合同の研究会・研修会・懇話会等の開催	3.24	3.37	2.96
各小学校を中心に近隣幼稚園・保育所での連携	3.46	3.52	3.37
引継ぎ情報交換の推進	3.61	3.64	3.72
接続のためのカリキュラムの作成	3.11	3.10	2.80
教職員の人事交流	3.06	3.15	2.50
幼児や児童の交流	3.54	3.55	3.34
保護者への共通した情報提供	3.39	3.38	3.17

施設長の「幼保小の連携の推進に今後必要な組織体制の進め方」では、全般的に公立施設で「必要」と回答する割合が高い傾向を示しています。

小学校教諭の「幼保小の連携の推進に今後必要な組織体制の進め方」では、「引継ぎ情報交換の推進」が「必要」と回答する割合が高い傾向を示しています。

問 幼稚園・保育所と小学校の段差について、子どもへの影響はどの程度あると思いますか。

[保]問27,[施]問33,[小]問14

【表 -7-7 幼稚園・保育所と小学校の段差による幼児・児童の影響】

(平均評価点)	幼稚園・保育所と小学校の段差による幼児・児童の影響		
	保育者 (N=342)	施設長 (N=108)	小学校教諭 (N=111)
生活・あそびから教科へ	3.26	3.20	3.13
小集団から大集団へ	3.10	3.16	3.31
小さな空間・施設から大きな空間・施設へ	3.07	3.17	3.04
教室での協同学習というシステム	3.09	3.02	3.24
時間的な枠組みのあるプログラムの流れ	3.14	3.07	3.18
幼児・児童と教職員との関係の違い	3.24	3.28	2.87
保護者への連絡・協力体制の違い	3.26	3.26	2.99

(8) 特別な支援が必要な子どもの教育・保育のあり方

問 あなたの施設では、特別な支援を必要とする子どもは何人在籍していますか。
(平成23年4月1日現在)

[施]問 18

【表 -8-1 特別な支援を必要とする子どもの在籍人数】

(単位%)	特別な支援を必要とする子どもの在籍人数						
	いない	1人	2人	3人	4人	5人以上	無回答
施設長 公立幼稚園 (N=22)	13.6	36.4	22.7	18.2	4.5	-	4.5
私立幼稚園 (N=37)	35.1	16.2	8.1	10.8	5.4	16.2	8.1
公立保育所 (N=21)	9.5	33.3	23.8	14.3	9.5	4.8	4.8
民間保育所 (N=27)	40.7	25.9	14.8	11.1	-	7.4	-
無回答 (N=1)	100.0	-	-	-	-	-	-

「特別な支援を必要とする子どもの在籍人数」では、在籍者の平均値はいずれの施設についてもほぼ同様であるが、私立幼稚園、民間保育所において「いない」又は「5人以上」と回答している割合が高い傾向を示しています。

問 あなたの施設では、希望があれば特別な支援を必要とする子どもの入園・入所できますか。

[施]問 19

【表 -8-2 特別な支援を必要とする子どもの入園・入所の有無】

(単位%)	特別な支援を必要とする子どもの入園・入所の有無		
	入園・入所 できない ことがある	入園・入所 できる	無回答
施設長 公立幼稚園 (N=22)	54.5	40.9	4.5
私立幼稚園 (N=37)	67.6	24.3	8.1
公立保育所 (N=21)	14.3	76.2	9.5
民間保育所 (N=27)	63.0	37.0	-
無回答 (N=1)	100.0	-	-

「特別な支援を必要とする子どもの入園・入所の有無」では、公立保育所が入園・入所できると回答する割合が高くなっています。

< 前の問いで「入園・入所できないことがある」と答えた人に >
 問 入園・入所できない理由は何ですか（はいくつでも）

[施]問19-1

【表 -8-3 入園・入所できない理由】

(単位%)	施設長				
	公立幼稚園 (N=12)	私立幼稚園 (N=25)	公立保育所 (N=3)	民間保育所 (N=17)	無回答 (N=1)
人員体制の問題	16.7	96.0	100.0	88.2	100.0
財政上の問題	-	60.0	-	11.8	-
園の方針	-	-	-	-	-
施設のハード面が整っていない	16.7	48.0	33.3	58.8	-
入園・入所基準に満たない	16.7	8.0	-	5.9	-
医療行為が必要	25.0	28.0	66.7	52.9	-
その他	50.0	4.0	-	17.6	-
無回答	-	-	-	-	-

「入園・入所できない理由」では、公立幼稚園を除く施設で「人員体制の問題」を挙げている回答の割合が高くなっています。

問 現在の特別支援教育・保育に関する下記の項目についてお答えください。

[保]問 21, [施]問 20

【表 -8-4 現在の特別支援教育・保育に対する意向】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
特別支援の必要性に関わらず一緒に教育・保育されることはよい	3.71	3.32	3.72	3.41	4.00
子どもにとって必要な支援が行われている	3.16	2.78	3.37	2.87	3.67
子どもにとって、良い環境になっている	3.10	2.71	3.20	2.74	3.00
全ての施設において教育・保育が行われるのがよい	3.61	3.02	3.57	3.04	4.00
子どもが入園・入所することのできる施設が少ない	2.83	3.06	2.91	3.08	3.67
インクルーシブという言葉の意味を理解している	3.07	2.61	2.91	2.62	4.00

保育者の「現在の特別支援教育・保育に対する意向」では、「特別支援の必要性に関わらず一緒に教育・保育されることはよい」と「全ての施設において教育・保育が行われるのがよい」等について肯定する回答が高い傾向があります。しかし「子どもにとって必要な支援が行われている」、「子どもにとって、良い環境になっている」では「そう思う」の回答割合が公立に比べ私立・民間で低い傾向があります。

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
特別支援の必要性に関わらず一緒に教育・保育されることはよい	3.88	3.61	3.90	3.59	3.00
子どもにとって必要な支援が行われている	3.23	3.02	3.53	2.68	#DIV/0!
子どもにとって、良い環境になっている	3.12	3.00	3.32	2.74	#DIV/0!
全ての施設において教育・保育が行われるのがよい	3.70	3.14	3.60	3.00	#DIV/0!
子どもが入園・入所することのできる施設が少ない	2.94	3.14	3.10	3.27	#DIV/0!
インクルーシブという言葉の意味を理解している	3.70	3.17	3.47	3.30	#DIV/0!

施設長の「現在の特別支援教育・保育に対する意向」では、全体的に肯定的な回答の割合が高く示されていますが、「子どもにとって必要な支援が行われている」、「子どもにとって、良い環境になっている」、「全ての施設において教育・保育が行われるのがよい」で他の項目に比べて「あまり思わない」と回答する割合が高い傾向を示しています。

問 特別支援教育・保育の充実・強化に関する下記の項目について、あなたのお考えをお聞かせください。

[保]問22, [施]問21

【表 -8-5 特別支援教育・保育の充実・強化に対する意向】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
入園・入所体制を強化すべき	3.33	3.11	3.36	3.22	4.00
入園・入所可能な保育施設等を公立私立共に増やすべき	3.48	3.20	3.56	3.35	3.00
公立が積極的に行うべき	2.71	2.82	3.00	2.85	4.00
保育者の専門性を高めるべき	3.71	3.53	3.85	3.66	4.00
保育補助員・加配保育士の配置を充実させるべき	3.78	3.62	3.94	3.81	4.00
特別支援学校や療育施設などとの連携を強化すべき	3.61	3.36	3.75	3.64	3.67
養護教諭、保健師、小児科医などとの連携を強化すべき	3.55	3.39	3.72	3.64	3.67
特別な支援が必要な子どもの保護者への支援が必要である	3.62	3.55	3.82	3.63	4.00
全保護者が特別支援の必要な子どもを理解する啓発活動が必要	3.40	3.30	3.59	3.30	4.00
小学校との連携、継続的な支援が必要である	3.84	3.57	3.91	3.67	3.49

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
入園・入所体制を強化すべき	3.38	3.30	3.48	3.29	#DIV/0!
入園・入所可能な保育施設等を公立私立共に増やすべき	3.47	3.44	3.67	3.27	#DIV/0!
公立が積極的に行うべき	2.91	3.00	3.33	3.07	4.00
保育者の専門性を高めるべき	3.70	3.51	3.95	3.81	#DIV/0!
保育補助員・加配保育士の配置を充実させるべき	3.85	3.75	4.00	3.89	4.00
特別支援学校や療育施設などとの連携を強化すべき	3.70	3.57	3.76	3.67	#DIV/0!
養護教諭、保健師、小児科医などとの連携を強化すべき	3.75	3.54	3.76	3.74	#DIV/0!
特別な支援が必要な子どもの保護者への支援が必要である	3.76	3.64	3.71	3.78	#DIV/0!
全保護者が特別支援の必要な子どもを理解する啓発活動が必要	3.71	3.51	3.67	3.67	4.00
小学校との連携、継続的な支援が必要である	3.81	3.69	4.00	3.74	#DIV/0!

施設長の「特別支援教育・保育の充実・強化に対する意向」では、全般的に肯定する回答の割合が高く示されていますが、特に「保育補助員・加配保育士の配置を充実させるべき」で「そう思う」と回答する割合が高くなっています。また「入園・入所可能な保育施設等を公立私立共に増やすべき」では肯定する回答が高くなる一方で、「公立が積極的に行うべき」でも肯定する割合が高い傾向を示しています。

問 今後、特別支援教育・保育を実施するにあたり、次の項目についてどのように思いますか。

[保]問23, [施]問22

【表 -8-6 今後の特別支援教育・保育に対する意向】

(平均評価点)	保育者				
	公立幼稚園 (N=58)	私立幼稚園 (N=120)	公立保育所 (N=68)	民間保育所 (N=93)	無回答 (N=3)
積極的に特別支援教育・保育をしていきたい	3.52	3.04	3.55	3.20	4.00
入園・入所体制が整えば、実施したい	3.55	3.24	3.78	3.40	4.00
必要とする支援の程度によっては教育・保育が難しいこともある	3.50	3.56	3.41	3.46	4.00
知識や技術を身につけたい	3.85	3.59	3.81	3.74	3.33
保護者の支援を積極的にしていきたい	3.60	3.25	3.71	3.47	3.33
小学校との連携を深め、継続的な支援をしていきたい	3.76	3.33	3.77	3.52	3.33
関連機関との連携や専門家の指導があるとよい	3.83	3.58	3.93	3.83	3.33
建物や設備のバリアフリー化を整えてほしい	3.65	3.14	3.88	3.33	4.00
その他	2.94	3.00	2.02	3.17	#DIV/0!

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
積極的に特別支援教育・保育をしていきたい	3.66	3.03	3.71	3.07	#DIV/0!
入園・入所体制が整えば、実施したい	3.95	3.53	3.95	3.30	#DIV/0!
必要とする支援の程度によっては教育・保育が難しいこともある	3.71	3.74	3.77	3.48	#DIV/0!
知識や技術を身につけたい	3.75	3.60	3.95	3.67	#DIV/0!
保護者の支援を積極的にしていきたい	3.57	3.46	3.76	3.37	#DIV/0!
小学校との連携を深め、継続的な支援をしていきたい	3.76	3.47	3.91	3.41	#DIV/0!
関連機関との連携や専門家の指導があるとよい	3.85	3.66	3.95	3.74	#DIV/0!
建物や設備のバリアフリー化を整えてほしい	3.85	3.22	3.91	3.27	#DIV/0!
その他	4.00	3.50	#DIV/0!	4.00	#DIV/0!

施設長の「今後の特別支援教育・保育に対する意向」では、「知識や技術を身につけたい」、「関連機関との連携や専門家の指導があるとよい」で「そう思う」と回答する割合が高い傾向を示し、特に公立保育所の回答が極めて高い割合を示しています。

【表 -8-7 特別支援教育・保育の小学校への引継ぎ有無】

(単位%)	特別支援教育・保育の小学校への引継ぎ有無		
	行っている	行っていない	無回答
公立幼稚園 (N=22)	90.9	4.5	4.5
私立幼稚園 (N=37)	64.9	24.3	10.8
公立保育所 (N=21)	100.0	-	-
民間保育所 (N=27)	55.6	37.0	7.4
無回答 (N=1)	-	-	100.0

「特別支援教育・保育の小学校への引継ぎ有無」では、「行っている」と回答する割合が公立幼稚園、公立保育所で高い傾向を示しています。

(9) 保育行政の組織・推進体制の一体化(一元化)

問 幼保一体化(一元化)は必要だと思いますか。

[施]問 24

【表 -9-1 幼保一体化の必要性】

(単位%)	幼保一体化の必要性				
	必要	やや必要	あまり必要でない	全く必要でない	無回答
公立幼稚園 (N=22)	31.8	18.2	40.9	4.5	4.5
私立幼稚園 (N=37)	16.2	21.6	35.1	21.6	5.4
公立保育所 (N=21)	14.3	28.6	57.1		
民間保育所 (N=27)	14.8	14.8	48.1	18.5	3.7
無回答 (N=1)			100.0		

「幼保一体化の必要性」では、否定的な回答が肯定的な回答を上回る傾向を示しています。

問 前の問いで選択肢を選んだ理由(はいくつでも)

[施]問24-1

【表 -9-2 幼保一体化に対する意見】

選択された割合 (単位%)	施設長				
	公立幼稚園 (N=21)	私立幼稚園 (N=35)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=26)	無回答 (N=1)
全ての子どもに同じ教育・保育内容を提供すべきである	47.6	22.9	42.9	23.1	-
すでに幼稚園と保育所には役割に違いはない	-	17.1	14.3	23.1	100.0
保護者や子どもにメリットがある	38.1	11.4	9.5	15.4	-
保護者や子どもにメリットが感じられない	14.3	25.7	23.8	38.5	-
幼稚園と保育所では成り立ちや歴史的経緯、文化的背景が違う	47.6	51.4	14.3	42.3	-
「保育に欠ける」子どもの保育と、幼児教育という役割が違う	38.1	34.3	9.5	26.9	-
その他	14.3	11.4	14.3	11.5	-
無回答	-	11.4	4.8	3.8	-

問 幼保一体化（一元化）するとすればどのような課題があると思いますか。 [施]問25

【表 -9-3 幼保一体化で重要な課題】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
幼稚園での教育的機能が低下しない配慮	3.76	3.63	2.40	2.41	#DIV/0!
保育所での福祉的機能が低下しない配慮	3.81	3.49	3.45	3.04	#DIV/0!
行政の教育・保育の方向性を明確にすること	3.95	3.86	3.80	3.56	#DIV/0!
行政組織の一体化	3.73	3.57	3.95	3.67	#DIV/0!
保育者の意識の変革	3.71	3.46	3.71	3.19	#DIV/0!
幼稚園と保育所の協力体制	3.71	3.43	3.95	3.27	#DIV/0!
地域住民(利用者)の理解	3.62	3.23	3.62	3.24	#DIV/0!

「幼保一体化で重要な課題」では、「幼稚園での教育的機能が低下しない配慮」が幼稚園で肯定する回答の割合が高く、「保育所での福祉的機能が低下しない配慮」は幼稚園、保育所共に肯定する回答の割合が高い傾向を示しています。そして「行政の教育・保育の方向性を明確にすること」、「行政組織の一体化」では「重要な課題である」に多くの施設が肯定する回答を示しています。

問 幼保一体型施設について、どのように思いますか。 [施]問26

【表 -9-4 幼保一体型施設に対する意向】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
市内でも総合的な施設として積極的に進めるのがよい	2.55	2.26	2.45	2.38	#DIV/0!
総合的な施設と言っても機能や運営面での違いがよくわからない	2.95	3.20	2.70	2.96	#DIV/0!
制度上・会計上の課題がある	3.70	3.59	3.47	3.80	#DIV/0!
子どもの教育・保育にとって、メリットがある	2.80	2.26	2.62	2.24	#DIV/0!
利用者(保護者)にとって、メリットがある	2.94	2.63	2.76	2.41	#DIV/0!
保育者にとって、教育・保育の方法が難しい	3.40	3.35	2.91	2.76	#DIV/0!
幼稚園・保育所に与える影響が心配である	3.42	3.47	3.00	3.12	#DIV/0!

「幼保一体型施設に対する意向」では、「市内でも総合的な施設として積極的に進めるのがよい」、「子どもの教育・保育にとって、メリットがある」、「幼稚園・保育所に与える影響が心配である」で一般的に否定的な回答が肯定的な回答を上回る傾向を示しています。

問 今後、法律が改正されて幼稚園と保育所が一体化されることになった場合、あなたの施設ではどのような対応を考えていますか。(はひとつ)
(幼稚園は1,2,3,5,6,7から、保育所は4,5,6,7から選択)

[施]問27

【表 -9-5 幼保一体型施設に対する意向】

選択された割合 (単位%)	施設長				
	公立幼稚園 (N=21)	私立幼稚園 (N=35)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=26)	無回答 (N=1)
(1)0～5歳児のすべての子どもに対応する(長時間保育を行う)		8.1	4.8		
(2)3～5歳児のすべての子どもに対応する(長時間保育を行う)	27.3	29.7			
(3)0～5歳児に対応する(短時間保育を行う)					
(4)「保育に欠けない子ども」に対応する(短時間保育を行う)	9.1		28.6	29.6	
(5)当面、現状のままで変えない	22.7	45.9	57.1	29.6	
(6)その他	4.5	5.4	4.8	22.2	
(7)わからない	27.3	8.1	4.8	11.1	100.0
無回答	9.1	2.7		7.4	

問 教育・保育に関する行政組織（市役所の担当部署）について、あなたのお考えをお聞かせください。

[施]問28

【表 -9-6 教育・保育に関する行政組織に対する意向】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
現状の行政組織のままでよい	2.90	2.93	1.76	2.64	#DIV/0!
役割・機能が違うので、行政組織もはっきりと分けた方がよい	2.85	2.78	1.67	2.50	#DIV/0!
行政組織を一体化して平等な保育事業等が提供されるべきである	2.58	2.82	3.19	2.96	4.00
行政組織に関係なく各々の地域に応じた体制を考えるべきである	2.42	2.90	2.52	2.96	#DIV/0!

問 行政組織が幼稚園（教育委員会）と保育所（健康福祉局）とで、一本化（一元化）されていないことについて、ふだんどのように感じていますか。

[施]問29

【表 -9-7 行政組織で幼稚園と保育所が一体化されていないことについて】

(平均評価点)	施設長				
	公立幼稚園 (N=22)	私立幼稚園 (N=37)	公立保育所 (N=21)	民間保育所 (N=27)	無回答 (N=1)
育ちや学びの点で就学前の教育・保育が一体的に考えられない	3.20	2.73	2.76	2.74	#DIV/0!
幼稚園や保育所など担当窓口がバラバラで分かりにくい	2.45	2.62	2.67	2.73	#DIV/0!
幼稚園や保育所など既存施設が有効に活用できない	2.55	2.61	3.00	3.15	#DIV/0!
保育所の整備など、市の予算配分が適切に行えない	2.47	2.66	3.19	3.15	#DIV/0!

．小ブロック別クロス集計結果

(1) 保育者版アンケート

ブロック別クロス集計では回答数そのものが少ないブロックもあり、回答数が少ない場合でも高い割合を示す場合があります。そのため、複数ブロックで同様の回答傾向が見られる場合や、特徴的な結果を示し、なおかつ回答数が多いものについて紹介することとします。

問 子どもに課題・問題となる姿が見られる理由として、どのようなことが考えられますか。

[保]問7

【表 -1-1 子どもに課題・問題となる姿が見られる理由】

(平均評価点)	家庭の子育て	変化 少 子 化 の 進 行 や 社 会 の	地 域 の 教 育	育 ・ 幼 稚 園 ・ 保 育 所 の 教 育	そ の 他
浜脇1 (N=37)	3.31	2.86	2.50	2.70	1.00
浜脇2 (N=30)	3.17	2.83	2.37	2.63	1.97
鳴尾1 (N=29)	3.25	2.68	2.25	2.50	1.00
鳴尾2 (N=14)	3.57	3.00	2.86	3.00	1.49
上甲子園(N=34)	3.36	3.06	2.62	2.62	2.00
大社1 (N=23)	3.35	2.65	2.39	2.78	2.32
大社2 (N=34)	3.37	2.85	2.44	2.53	2.00
広田1 (N=14)	3.28	3.07	2.50	2.15	3.00
広田2 (N=17)	3.12	2.77	2.47	2.37	-
甲東1 (N=36)	3.12	2.62	2.41	2.48	2.18
甲東2 (N=30)	3.07	2.79	2.45	2.38	-
山口(N=11)	3.64	2.91	2.46	2.64	-
塩瀬(N=18)	3.18	3.18	2.41	2.30	2.35

「家庭での子育て」では「鳴尾2」、「大社2」、「山口」で「非常に」と回答する割合が過半数を超えています。

「幼稚園・保育所の教育・保育」では「鳴尾2」、「大社1」で「非常に」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

問 保護者に課題・問題となる姿が見られる理由として、どのようなことが考えられますか。

[保]問9

【表 -1-2 保護者に課題・問題となる姿が見られる理由】

(平均評価点)	家庭生活が不規則	ど家庭内(夫婦関係など)での問題	識育不足・教育に関する知識	信感幼稚園・保育所への不信	シヨ保護者のコミュニケーションの低下	と経済的に余裕がないこと	余裕のなさ 就労状況による時間的	情報過多 子育てや教育に関する
浜脇1(N=37)	2.64	2.42	2.42	2.17	2.58	2.08	2.61	2.75
浜脇2(N=30)	2.83	2.47	2.47	2.13	2.37	2.03	2.73	2.30
鳴尾1(N=29)	2.57	2.21	2.36	1.89	2.21	2.10	2.57	2.57
鳴尾2(N=14)	2.93	2.22	2.71	2.14	2.79	2.43	2.71	2.43
上甲子園(N=34)	2.59	2.09	2.35	2.09	2.41	1.96	2.39	2.56
大社1(N=23)	2.31	1.96	2.39	2.04	2.17	1.57	2.17	2.56
大社2(N=34)	2.67	2.27	2.44	2.15	2.48	2.03	2.64	2.67
広田1(N=14)	2.43	2.21	2.72	1.93	2.36	1.86	2.36	2.64
広田2(N=17)	2.65	2.06	2.35	2.00	2.29	1.94	2.59	2.35
甲東1(N=36)	2.50	2.06	2.34	2.06	2.17	1.81	2.36	2.34
甲東2(N=30)	2.40	1.87	2.30	2.00	2.20	1.90	2.10	2.50
山口(N=11)	3.00	2.64	2.73	2.00	2.46	2.55	2.55	2.28
塩瀬(N=18)	2.53	1.83	2.18	1.94	2.47	1.88	2.59	2.71

「就労状況による時間的余裕のなさ」では「浜脇1」、「浜脇2」、「鳴尾2」、「甲東1」、「山口」で「非常に」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。
「子育てや教育に関する情報過多」では「塩瀬」で「非常に」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

問 保育内容をよりよくするために、次の項目はどの程度必要だと思いますか。

[保]問14

【表 -1-3 保育内容をよりよくするために必要なこと】

(平均評価点)	成 育者の の研 修等 による 人材 育	の充 子ど もの 発 達支 援や 生活 援助	が 幼 児 教 育と 小 学 校 教 育の つな が り の 強 化	環 境 の 整 備 保 育 者 が 働 き 続 け ら れ る 雇 用	的 保 護 者 の 就 労 状 況 な ど の 社 会 的 背 景 へ の 対 応	保 護 者 の 要 望 や 期 待 へ の 対 応	社 家 庭 問 題 や 貧 困 問 題 な ど の 福 祉 的 な 取 り 組 み	の 連 携 幼 稚 園 教 諭・ 保 育 士 養 成 校 と	カ リ キ ュ ラ ム の 充 実 幼 稚 園 教 諭・ 保 育 士 養 成 校 の	施 設 や 設 備 の 充 実	公 的 補 助 の 増 額	教 育・ 保 育 行 政 組 織 の 一 体 化
浜脇1 (N=37)	3.78	3.67	3.36	3.78	3.53	3.17	3.28	3.14	3.17	3.67	3.72	2.91
浜脇2 (N=30)	3.70	3.53	3.27	3.57	3.20	3.30	3.13	3.10	3.17	3.70	3.67	2.80
鳴尾1 (N=29)	3.75	3.67	3.57	3.53	3.32	3.37	3.07	3.03	3.10	3.57	3.56	2.66
鳴尾2 (N=14)	3.92	3.77	3.46	3.46	3.23	3.53	3.00	3.08	3.25	3.67	3.67	2.83
上甲子園 (N=34)	3.71	3.73	3.56	3.53	3.27	3.24	3.21	3.15	3.27	3.59	3.77	2.75
大社1 (N=23)	3.74	3.57	3.39	3.61	3.04	3.17	3.13	3.13	3.22	3.48	3.57	3.17
大社2 (N=34)	3.79	3.72	3.48	3.68	3.25	3.13	3.32	3.22	3.41	3.62	3.79	2.52
広田1 (N=14)	3.71	3.93	3.72	3.57	3.50	3.07	3.43	3.50	3.36	3.64	3.86	2.43
広田2 (N=17)	3.77	3.65	3.47	3.35	3.12	3.12	3.24	3.18	3.12	3.53	3.53	2.59
甲東1 (N=36)	3.69	3.67	3.42	3.59	3.22	3.14	3.14	3.19	3.25	3.61	3.61	2.89
甲東2 (N=30)	3.87	3.77	3.53	3.50	3.30	3.17	3.17	3.40	3.43	3.73	3.52	3.10
山口 (N=11)	3.82	3.55	3.46	3.55	3.27	3.27	3.56	3.46	3.46	3.46	3.82	3.10
塩瀬 (N=18)	3.78	3.78	3.39	3.45	3.06	3.06	3.00	3.12	3.11	3.67	3.83	2.39

「 保護者の就労状況等の社会的背景への対応」では「広田1」で「必要」と回答する割合が他ブロックに比べやや高い傾向を示しています。

「 保護者の要望や期待への対応」では「鳴尾2」で「必要」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

「 教育・保育行政組織の一体化」では「大社1」で「必要」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

問 幼保の施設もしくは保育者同士において、どのような連携が必要と思いますか。
 (保育機能の向上や、幼稚園と保育所の一体的な取組みのため、次の項目はどの程度必要と思いますか)

[保]問20

【表 -1-4 幼保施設や保育者同士に必要な連携】

(平均評価点)	子ども同士の交流活動	(公開保育など) お互いの保育の交流や参観	化 幼児教育カリキュラムの共通	入園・入所要件の統一	保育料の統一	共同の行事開催	合同研修会	情報の共有化	研究会 教育・保育内容の検討会や研	人事交流	幼保一体型施設の推進	割 分 担 地 域 に お け る 子 育 て 支 援 の 役	そ 他
浜脇1 (N=37)	3.51	3.32	3.05	2.40	2.46	2.54	3.21	3.62	3.29	2.78	2.22	3.19	1.00
浜脇2 (N=30)	3.27	3.27	3.07	2.57	2.53	2.77	3.13	3.43	3.03	2.87	2.20	3.03	1.00
鳴尾1 (N=29)	3.39	3.43	3.21	2.39	2.32	2.75	3.50	3.57	3.43	2.93	2.26	3.14	1.00
鳴尾2 (N=14)	3.71	3.36	3.14	2.64	2.22	2.50	3.14	3.50	3.21	2.93	2.23	3.23	-
上甲子園 (N=34)	3.24	3.12	3.00	2.54	2.46	2.30	3.18	3.38	3.24	2.80	2.03	2.94	2.46
大社1 (N=23)	3.22	3.26	3.09	2.74	2.65	2.70	3.17	3.39	3.26	2.91	2.43	2.90	-
大社2 (N=34)	3.29	3.18	2.74	2.47	2.44	2.50	3.18	3.30	3.20	2.65	2.18	2.88	4.00
広田1 (N=14)	3.22	3.29	2.79	2.57	2.50	2.50	3.14	3.50	3.36	2.71	2.14	2.72	1.00
広田2 (N=17)	3.23	3.00	2.82	2.47	2.38	2.35	2.82	3.06	3.06	2.59	2.00	3.00	-
甲東1 (N=36)	3.43	3.46	3.17	2.91	2.97	2.89	3.27	3.41	3.27	3.00	2.65	3.03	-
甲東2 (N=30)	3.48	3.52	3.04	2.58	2.51	2.79	3.44	3.79	3.58	3.28	2.62	3.07	-
山口 (N=11)	3.18	3.00	2.82	2.46	2.46	2.73	3.19	3.28	3.28	2.82	2.28	2.64	-
塩瀬 (N=18)	3.06	3.11	3.06	2.67	2.50	2.61	3.00	3.28	3.06	2.89	2.56	2.95	-

「保育料の統一」では「甲東1」で「必要」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

「情報の共有化」では「浜脇1」、「広田1」、「甲東2」で「必要」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

「教育・保育内容の検討会や研究会」では「甲東2」で「必要」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

「人事交流」では「甲東2」で「必要」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

問 幼保小の連携はスムーズにできていると思いますか。

[保]問24

【表 -1-5 幼保小のスムーズな連携状況】

(単位%)	幼保小のスムーズな連携状況				
	スムーズに できている	だいたい できている	あまりスムーズに できていない	難しいと 思うことが多い	無回答
浜脇1 (N=37)	0.0	43.2	43.2	13.5	0.0
浜脇2 (N=30)	10.0	30.0	40.0	16.7	3.3
鳴尾1 (N=29)	17.2	51.7	17.2	6.9	6.9
鳴尾2 (N=14)	7.1	57.1	21.4	7.1	7.1
上甲子園 (N=34)	0.0	32.4	52.9	11.8	2.9
大社1 (N=23)	8.7	43.5	26.1	8.7	13.0
大社2 (N=34)	0.0	70.6	23.5	2.9	2.9
広田1 (N=14)	0.0	28.6	28.6	42.9	0.0
広田2 (N=17)	0.0	58.8	35.3	5.9	0.0
甲東1 (N=36)	0.0	47.2	27.8	19.4	5.6
甲東2 (N=30)	3.3	63.3	23.3	6.7	3.3
山口 (N=11)	9.1	63.6	18.2	9.1	0.0
塩瀬 (N=18)	0.0	61.1	33.3	5.6	0.0

「幼保小のスムーズな連携状況」では「広田1」で「難しいと思うことが多い」に高い割合で回答する傾向を示しており、「鳴尾1」で「スムーズにできている」に回答する割合が他のブロックに比べて高い傾向を示しています。

< 前の問いで「あまりスムーズにできていない」「難しいと思うことが多い」と答えた人に >
 問 連携ができていない、連携が難しいと思う理由を順に3つ選んでください。

(問の中の「教職員等」とは「小学校教員」「幼稚園教員」「保育士」をさす)

[保]問24-1

【表 -1-6 幼保小の連携が困難な理由】

1～3位の いずれかで選択 した割合 (単位%)	連携の ための 時間が ない	が教職 員等 同士の 連絡、 日程調 整	る教職 員等 の意識 レベル に差が あ	解が ない 幼保 小の カリ キュ ラム の相 互理 解	が幼 保の 教育 ・保 育へ の相 互理 解 が少 ない	就学 前と 小学 校の 教育 内容 の一 貫性 がな い	公私 で差 があ る	小学 校の 協力 が少 ない	子幼 保小 交流 にお ける それ ぞれ の 人数 差の 違い	が小学 校の 組織 や教 育方 法の 理解 が少 ない	必要 性を 感じ ない	近 く に 連 携 で き る と こ ろ が な い	そ の 他	無 回 答
浜脇1 (N=21)	61.9	4.8	23.9	52.4	52.3	23.8	0.0	23.9	14.3	14.3	0.0	0.0	4.8	23.9
浜脇2 (N=17)	82.4	0.0	5.9	58.8	41.2	29.5	11.8	23.5	17.6	17.6	5.9	0.0	0.0	5.9
鳴尾1 (N=7)	28.6	0.0	14.3	42.9	28.6	14.3	0.0	0.0	14.3	85.8	42.9	0.0	0.0	28.6
鳴尾2 (N=4)	100.0	0.0	0.0	75.0	50.0	0.0	0.0	0.0	25.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
上甲子園 (N=22)	50.0	0.0	9.1	40.8	22.7	31.8	4.5	22.6	36.3	36.3	13.6	4.5	0.0	27.3
大社1 (N=8)	37.5	0.0	12.5	25.0	37.5	50.0	0.0	25.0	37.5	0.0	37.5	0.0	12.5	25.0
大社2 (N=9)	66.6	0.0	0.0	66.6	55.5	11.1	0.0	22.2	44.4	11.1	0.0	11.1	11.1	0.0
広田1 (N=10)	40.0	0.0	10.0	40.0	60.0	20.0	10.0	40.0	30.0	10.0	10.0	10.0	20.0	0.0
広田2 (N=7)	57.2	0.0	28.6	42.9	28.6	28.6	0.0	57.2	28.6	0.0	0.0	0.0	0.0	28.6
甲東1 (N=17)	52.9	5.9	35.4	52.9	35.3	41.2	11.8	29.5	23.5	11.8	0.0	0.0	0.0	0.0
甲東2 (N=9)	44.4	0.0	11.1	66.6	11.1	22.2	0.0	44.4	11.1	44.4	11.1	22.2	0.0	11.1
山口 (N=3)	66.6	0.0	33.3	33.3	33.3	33.3	66.6	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
塩瀬 (N=7)	42.9	0.0	14.3	71.5	14.3	14.3	0.0	42.9	14.3	0.0	28.6	0.0	0.0	57.2

「幼保小の連携が困難な最も大きな理由」では「広田1」で「教職員等の意識のレベルに差がある」を3番目の理由に挙げる割合が高い傾向を示しています。

問 幼保小の連携の推進にあたり、組織体制や今後の進め方について、次のことはどの程度必要だと思いますか。

[保]問26

【表 -1-7 幼保小の連携の推進に今後必要な組織体制の進め方】

(平均評価点)	会を校園所内連携推進委員	研修幼保小合同の研究会・懇話会等	幼稚園・小学校を所中心に連携	引継ぎ情報交換の推進	ラム接続のためのカリキュラムの作成	教職員の人事交流	幼児や児童の交流	報提供保護者への共通した情報
浜脇1(N=37)	3.14	3.32	3.51	3.76	3.22	3.08	3.60	3.51
浜脇2(N=30)	2.90	3.10	3.30	3.60	3.13	3.03	3.53	3.30
鳴尾1(N=29)	2.92	3.37	3.56	3.69	3.15	3.11	3.48	3.37
鳴尾2(N=14)	3.07	3.43	3.64	3.71	3.14	3.14	3.57	3.64
上甲子園(N=34)	2.72	3.18	3.56	3.50	3.00	3.06	3.50	3.30
大社1(N=23)	2.74	2.96	3.39	3.48	2.96	3.04	3.48	3.31
大社2(N=34)	2.97	3.29	3.50	3.68	3.12	2.94	3.56	3.38
広田1(N=14)	3.08	3.14	3.43	3.29	3.07	2.79	3.43	3.14
広田2(N=17)	3.06	3.12	3.29	3.47	3.12	2.88	3.30	3.36
甲東1(N=36)	2.89	3.23	3.40	3.60	2.97	3.06	3.43	3.34
甲東2(N=30)	2.96	3.47	3.63	3.80	3.27	3.31	3.83	3.47
山口(N=11)	2.82	3.19	3.55	3.55	3.19	3.36	3.64	3.55
塩瀬(N=18)	2.62	3.24	3.22	3.61	3.24	2.94	3.56	3.50

「幼保小の連携の推進に今後必要な組織体制の進め方」では全てのブロックで肯定的な回答の割合が多数を占める結果となっています。

問 特別支援教育・保育の充実・強化に関する下記の項目について、あなたのお考えをお聞かせください。

[保]問22

【表 -1-8 特別支援教育・保育の充実・強化に対する意向】

(平均評価点)	する入園・入所体制を強化すべき	施設入園・入所可能な公立私立共に保育を増やすべき	公立が積極的に行うべき	保育者の専門性を高めるべき	士の保育補助員・加配保育士の配置を充実させるべき	設などの特支援学校や療育施設との連携を強化するべき	児科養護教諭、保健師、小児科医などの連携を強化するべき	必要である	特別な支援が必要な子どもへの支援が重要である	必要な子どもを特別支援するの	的な小学校との連携、継続的な支援が必要である
浜脇1(N=37)	3.22	3.43	2.89	3.65	3.81	3.51	3.68	3.68	3.51	3.72	
浜脇2(N=30)	3.30	3.33	2.93	3.62	3.70	3.43	3.57	3.60	3.33	3.63	
鳴尾1(N=29)	3.11	3.36	3.08	3.79	3.82	3.60	3.39	3.67	3.50	3.86	
鳴尾2(N=14)	3.23	3.46	3.00	3.79	3.93	3.57	3.64	3.86	3.64	3.93	
上甲子園(N=34)	3.25	3.36	3.03	3.65	3.74	3.64	3.68	3.76	3.53	3.68	
大社1(N=23)	3.32	3.31	2.65	3.61	3.61	3.41	3.56	3.52	3.26	3.59	
大社2(N=34)	3.26	3.41	3.00	3.80	3.82	3.56	3.59	3.62	3.48	3.72	
広田1(N=14)	3.21	3.36	2.77	3.71	3.79	3.57	3.50	3.64	3.43	3.79	
広田2(N=17)	3.31	3.37	2.38	3.41	3.65	3.41	3.35	3.29	2.94	3.71	
甲東1(N=36)	3.12	3.31	2.97	3.57	3.72	3.54	3.49	3.71	3.29	3.63	
甲東2(N=30)	3.17	3.43	2.57	3.83	3.87	3.83	3.60	3.73	3.43	3.80	
山口(N=11)	3.46	3.45	2.37	3.73	3.82	3.64	3.64	3.46	3.09	3.55	
塩瀬(N=18)	3.06	3.06	2.72	3.44	3.72	3.39	3.44	3.44	3.17	3.83	

「特別支援学校や療育施設などとの連携を強化する」では「甲東2」で「そう思う」と回答する割合が他のブロックに比べやや高い傾向を示しています。

問 今後、特別支援教育・保育を実施するにあたり、次の項目についてどのように思いますか。

[保]問23

【表 -1-9 今後の特別支援教育・保育に対する意向】

(平均評価点)	育・積 保極 育的 をし て特 別 支 援 た 教 い	ば、入 実園・ 施入 した 入所 たい 体 制 が 整 え	難に しよ い つ こ と は す も 教 育 支 援 の 程 度	た い 知 識 や 技 術 を 身 に つ け	に し て 保 護 者 の 支 援 を 積 極 的	い め き た い 小 学 校 と の 連 携 を し 深 て	門 家 関 連 機 関 と の 連 携 と よ い 専	リ 建 物 や 整 備 の ほ し り ア フ	そ の 他
浜脇1(N=37)	3.29	3.54	3.41	3.62	3.54	3.46	3.78	3.54	1.00
浜脇2(N=30)	3.07	3.41	3.40	3.77	3.30	3.53	3.73	3.40	1.97
鳴尾1(N=29)	3.25	3.48	3.55	3.79	3.52	3.55	3.79	3.52	2.46
鳴尾2(N=14)	3.36	3.36	3.50	3.79	3.57	3.64	3.86	3.64	#DIV/0!
上甲子園(N=34)	3.18	3.48	3.53	3.69	3.50	3.58	3.73	3.52	4.00
大社1(N=23)	3.35	3.27	3.45	3.69	3.35	3.52	3.61	3.13	4.00
大社2(N=34)	3.18	3.44	3.53	3.79	3.36	3.53	3.94	3.38	4.00
広田1(N=14)	3.50	3.50	3.43	3.79	3.36	3.36	3.79	3.07	3.00
広田2(N=17)	3.41	3.59	3.41	3.59	3.36	3.47	3.47	3.59	#DIV/0!
甲東1(N=36)	3.31	3.40	3.60	3.74	3.63	3.63	3.74	3.46	2.50
甲東2(N=30)	3.40	3.50	3.43	3.73	3.57	3.60	3.83	3.53	3.33
山口(N=11)	3.37	3.46	3.55	3.82	3.45	3.64	3.91	3.19	#DIV/0!
塩瀬(N=18)	2.94	3.28	3.67	3.50	3.23	3.44	3.72	3.33	#DIV/0!

「今後の特別支援教育・保育に対する意向」では全てのブロックで肯定的な回答の割合が多数を占める結果となっています。

「 関連機関との連携や専門家の指導があるとよい」では「そう思う」と回答する割合が全てのブロックで高くなっていますが、「大社2」、「山口」では9割を超える割合を示しています。

(2) 施設長版アンケート

施設長版では、特に特別支援教育・保育、幼保一体型施設、幼保小の連携に関する項目についてブロックごとの傾向を見ることとしました。

問 幼保小の連携はスムーズにできていると思いますか。

[施]問30

【表 -2-1 幼保小のスムーズな連携状況】

(単位%)	幼保小のスムーズな連携状況				無回答
	スムーズにできている	だいたいできている	あまりスムーズにできていない	難しいと思うことが多い	
浜脇1 (N=11)	0.0	36.4	45.5	18.2	0.0
浜脇2 (N=11)	9.1	45.5	9.1	18.2	18.2
鳴尾1 (N=10)	30.0	50.0	10.0	0.0	10.0
鳴尾2 (N=4)	25.0	25.0	25.0	0.0	25.0
上甲子園 (N=13)	0.0	69.2	15.4	7.7	7.7
大社1 (N=7)	14.3	57.1	28.6	0.0	0.0
大社2 (N=10)	0.0	30.0	40.0	20.0	10.0
広田1 (N=5)	0.0	40.0	40.0	20.0	0.0
広田2 (N=6)	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0
甲東1 (N=11)	0.0	45.5	45.5	9.1	0.0
甲東2 (N=9)	11.1	22.2	44.4	22.2	0.0
山口 (N=4)	25.0	75.0	0.0	0.0	0.0
塩瀬 (N=5)	0.0	0.0	80.0	20.0	0.0

「浜脇1」、「大社2」、「広田1」、「甲東1」、「甲東2」、「塩瀬」では「あまりスムーズにできていない」「難しいと思うことが多い」の回答の割合が他のブロックと比較して高い割合を示しています。

< 前の問いで「あまりスムーズにできていない」「難しいと思うことが多い」と答えた人に >
 問 連携ができていない、連携が難しいと思う理由を順に3つ選んでください。

(問の中の「教職員等」とは「小学校教員」「幼稚園教員」「保育士」をさす)

[施]問30-1

【表 -2-2 幼保小の連携が困難な理由】

1～3位の いずれかで選択 した割合 (単位%)	連携の ための 時間 がない	が教 職員 等 同 士 の 連 絡、 日 程 調 整	る教 職員 等 の 意 識 レ ベ ル に 差 が あ	解が ない 幼 保 小 の カ リ キ ュ ラ ム の 相 互 理	が少 ない 幼 保 の 教 育 ・ 保 育 へ の 相 互 理 解	貫性 が な い 就 学 前 と 小 学 校 の 教 育 内 容 の 一	公 私 で 差 が あ る	小 学 校 の 協 力 が 少 な い	子 幼 保 小 交 流 に お け る そ れ ぞ れ の 人 数 差 の 違 い	が少 ない 小 学 校 の 組 織 や 教 育 方 法 の 理 解	必 要 性 を 感 じ な い	近 く に 連 携 で き る と こ ろ が な い	そ の 他	無 回 答
浜脇1(N=7)	71.4	0.0	0.0	57.1	42.9	14.3	14.3	28.6	14.3	28.6	0.0	0.0	28.6	0.0
浜脇2(N=3)	0.0	0.0	33.3	66.7	66.7	0.0	0.0	66.7	33.3	0.0	0.0	0.0	33.3	0.0
鳴尾1(N=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
鳴尾2(N=1)	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
上甲子園(N=3)	33.3	0.0	0.0	66.7	66.7	0.0	0.0	0.0	0.0	66.7	0.0	0.0	0.0	66.7
大社1(N=2)	0.0	0.0	50.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
大社2(N=6)	33.3	0.0	50.0	50.0	50.0	0.0	33.3	33.3	16.7	16.7	0.0	0.0	16.7	0.0
広田1(N=3)	0.0	0.0	33.3	0.0	66.7	33.3	0.0	33.3	33.3	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
広田2(N=2)	0.0	0.0	50.0	0.0	50.0	100.0	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
甲東1(N=6)	66.7	0.0	50.0	50.0	66.7	16.7	16.7	16.7	16.7	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0
甲東2(N=6)	50.0	0.0	16.7	50.0	33.3	33.3	0.0	16.7	50.0	50.0	0.0	0.0	0.0	0.0
山口(N=0)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
塩瀬(N=5)	40.0	20.0	0.0	60.0	20.0	40.0	20.0	20.0	40.0	20.0	0.0	0.0	0.0	20.0

問 幼保小の連携の推進にあたり、組織体制や今後の進め方について、次のことはどの程度必要だと思いますか。

[施]問32

【表 -2-3 幼保小の連携の推進に今後必要な組織体制の進め方】

(平均評価点)	会を校園所内連携推進委員	研修幼保小合同会等の研究会・	幼稚各小学校を所中心に近隣	引継ぎ情報交換の推進	ラム接続のためのカリキュ	教職員の人事交流	幼児や児童の交流	報提供保護者への共通した情
浜脇1(N=11)	3.09	3.45	3.45	3.45	3.28	3.19	3.45	3.19
浜脇2(N=11)	3.09	3.20	3.45	3.73	3.28	2.91	3.37	3.18
鳴尾1(N=10)	3.30	3.30	3.40	3.50	3.00	3.10	3.40	3.20
鳴尾2(N=4)	4.00	3.75	4.00	3.75	3.67	3.67	3.50	3.75
上甲子園(N=13)	3.00	3.28	3.60	3.73	3.10	2.82	3.58	3.37
大社1(N=7)	3.43	3.43	3.57	3.71	3.29	3.43	3.57	3.43
大社2(N=10)	3.11	3.22	3.33	3.67	2.89	3.11	3.56	3.56
広田1(N=5)	3.00	3.00	2.40	2.80	2.00	2.80	3.40	3.25
広田2(N=6)	3.33	3.50	3.50	3.67	2.83	3.17	3.67	3.00
甲東1(N=11)	3.19	3.36	3.82	3.91	3.09	3.64	3.91	3.64
甲東2(N=9)	2.89	3.45	3.78	3.56	3.33	3.33	3.44	3.45
山口(N=4)	3.00	3.75	3.75	4.00	3.00	3.00	3.75	3.50
塩瀬(N=5)	3.00	3.40	3.60	3.60	3.40	3.00	3.40	3.60

全てのブロックで肯定的な回答の割合が高くなっています。

「各小学校を中心に近隣幼稚園・保育所での連携」では「鳴尾2」、「甲東1」、「甲東2」で他のブロックに比べ「必要」と回答している割合が高い傾向を示しています。

「幼児や児童の交流」では「甲東1」で他のブロックに比べ「必要」と回答している割合が高い傾向を示しています。

問 幼稚園・保育所と小学校の段差について、子どもへの影響はどの程度あると思いますか。

[施]問33

【表 -2-4 幼稚園・保育所と小学校の段差による幼児・児童の影響】

(平均評価点)	へ 生活・あそびから教科	小 集団から大集団へ	大 きな 小 さな 空 間 ・ 施 設 へ 施 設 か ら	う シ ス テ ム 教 室 で の 協 同 学 習 と い	プ ロ グ ラ ム 的 な 枠 組 み の あ る	の 関 係 の 違 い 幼 児 ・ 児 童 と 教 職 員 と	体 制 の 違 い 保 護 者 へ の 連 絡 ・ 協 力
浜脇1 (N=11)	3.27	3.28	3.36	3.19	3.09	3.37	3.55
浜脇2 (N=11)	3.09	3.19	3.09	2.82	2.64	3.00	3.18
鳴尾1 (N=10)	3.00	3.11	3.22	3.20	2.78	3.00	3.11
鳴尾2 (N=4)	3.50	3.50	3.50	3.75	3.50	3.25	3.25
上甲子園 (N=13)	3.34	3.17	3.25	2.33	2.50	3.34	3.34
大社1 (N=7)	2.86	3.00	3.00	3.00	2.86	3.00	3.15
大社2 (N=10)	3.33	3.00	3.00	2.78	3.44	3.11	3.00
広田1 (N=5)	3.00	2.80	3.00	3.00	3.00	3.20	3.20
広田2 (N=6)	3.50	3.50	3.50	3.50	3.67	3.33	3.33
甲東1 (N=11)	3.36	3.36	3.10	3.27	3.55	3.73	3.55
甲東2 (N=9)	3.00	2.89	2.75	2.89	3.00	3.33	3.00
山口 (N=4)	3.50	3.50	3.50	3.75	3.75	3.25	3.25
塩瀬 (N=5)	3.40	2.75	3.00	2.75	3.00	3.60	3.40

全てのブロックで「やや影響がある」「影響がある」と回答している割合が高くなっています。

「生活・あそびから教科へ」では「塩瀬」が「影響がある」と回答している割合が他のブロックに比べ高い傾向を示しています。

問 あなたの施設では、希望があれば特別な支援を必要とする子どもの入園・入所できますか。

[施]問 19

【表 -2-5 特別な支援を必要とする子どもの入園・入所の有無】

(単位%)	入園・入所 できないことがある	入園・入所できる	無回答
浜脇1 (N=11)	54.5	45.5	-
浜脇2 (N=11)	54.5	36.4	9.1
鳴尾1 (N=10)	50.0	50.0	-
鳴尾2 (N=4)	50.0	-	50.0
上甲子園 (N=13)	53.8	30.8	15.4
大社1 (N=7)	57.1	42.9	-
大社2 (N=10)	50.0	50.0	-
広田1 (N=5)	60.0	40.0	-
広田2 (N=6)	16.7	83.3	-
甲東1 (N=11)	72.7	27.3	-
甲東2 (N=9)	55.6	33.3	11.1
山口 (N=4)	50.0	50.0	-
塩瀬 (N=5)	60.0	40.0	-

「甲東1」で「入園・入所できないことがある」と回答する割合が他のブロックに比べて高い傾向を示しています。

【表 -2-6 特別支援教育・保育の小学校への引継ぎ有無】

(単位%)	行っている	行っていない	無回答
浜脇1 (N=11)	90.9	9.1	-
浜脇2 (N=11)	90.9	9.1	-
鳴尾1 (N=10)	70.0	30.0	-
鳴尾2 (N=4)	75.0	25.0	-
上甲子園 (N=13)	61.5	15.4	23.1
大社1 (N=7)	57.1	42.9	-
大社2 (N=10)	80.0	-	20.0
広田1 (N=5)	80.0	20.0	-
広田2 (N=6)	83.3	-	16.7
甲東1 (N=11)	90.9	9.1	-
甲東2 (N=9)	44.4	44.4	11.1
山口 (N=4)	50.0	50.0	-
塩瀬 (N=5)	60.0	20.0	20.0

多くのブロックで「行っている」と肯定する割合が高い傾向を示しているのと比べ、「大社1」、「甲東2」、「山口」では「行っている」と「行っていない」に二分される傾向を示しています。

【表 -2-7 幼保一体型施設に対する意向】

(平均評価点)	がとよし市 市内で積 極的な進 めな施設 の設	がもよ機 能的な施 設と違 いで	があ制 度上・会 計上の課 題	とつ子 どもメ リット・ 教育・保 育に	とつ利 用者メ リット がある	育・保 育者にと つて、難 し教	る影幼 稚園・保 育所に与 える
浜脇1 (N=11)	2.09	3.19	3.64	2.27	2.36	3.36	3.64
浜脇2 (N=11)	2.18	3.64	3.82	2.09	2.50	3.37	3.19
鳴尾1 (N=10)	2.44	3.00	3.67	2.44	2.44	3.00	3.38
鳴尾2 (N=4)	2.00	2.75	3.50	2.00	2.25	3.00	3.50
上甲子園 (N=13)	2.30	2.60	3.78	2.56	2.78	3.40	3.30
大社1 (N=7)	2.29	3.00	3.57	2.14	2.14	2.86	3.29
大社2 (N=10)	2.50	3.00	3.25	2.13	3.13	2.88	3.38
広田1 (N=5)	2.20	3.40	3.80	2.20	2.40	2.60	3.80
広田2 (N=6)	2.67	2.67	3.17	3.00	3.33	3.17	2.50
甲東1 (N=11)	2.37	2.64	4.00	2.73	3.00	2.73	3.28
甲東2 (N=9)	2.78	2.89	3.45	3.00	2.89	3.33	3.11
山口 (N=4)	2.75	3.00	3.50	2.25	2.25	3.25	3.33
塩瀬 (N=5)	2.80	2.80	3.80	3.00	3.00	3.20	2.60

「市内でも総合的な施設として積極的に進めるのがよい」では「鳴尾1」、「広田2」、「甲東2」、「山口」で「ややそう思う」と「そう思う」の回答の割合が他のブロックと比較して高い傾向を示しています。

「子どもの教育・保育にとってメリットがある」では「鳴尾1」、「広田2」、「甲東1」、「甲東2」、「塩瀬」で「ややそう思う」と「そう思う」の回答の割合が他のブロックと比較して高い傾向を示しています。

「保護者にとってメリットがある」では「大社2」、「広田2」、「甲東2」で「ややそう思う」と「そう思う」の回答の割合が他のブロックと比較して高い傾向を示しています。

(3) 小学校版アンケート

小学校版では、児童の課題・問題、保護者の課題・問題、幼稚園・保育所の子どもの育ち、幼保小の連携等に関する項目についてブロックごとの傾向を見ることとしました。

問 子どもに課題・問題となる姿が見られる理由として、どのようなことが考えられますか。

[小]問6

【表 -3-1 子どもに課題・問題となる姿が見られる理由】

(平均評価点)	家庭の子育て	変化少 子化の 進行や 社会の	地域 の教育	育・幼 稚園・ 保育 所の教	小学 校の 教育	そ の 他
浜脇1 (N=9)	3.22	3.00	2.11	2.11	2.25	3.00
浜脇2 (N=9)	2.89	2.67	2.22	1.78	2.00	-
鳴尾1 (N=9)	3.22	2.89	2.00	2.22	2.33	-
鳴尾2 (N=6)	3.17	2.50	2.33	1.67	2.00	-
上甲子園 (N=12)	2.92	2.83	2.58	2.58	2.83	2.66
大社1 (N=12)	3.18	2.92	2.33	2.18	2.17	2.49
大社2 (N=9)	3.44	2.89	2.56	2.56	2.89	-
広田1 (N=9)	3.11	2.78	2.44	2.44	2.44	-
広田2 (N=6)	3.83	3.00	2.50	2.67	2.50	-
甲東1 (N=6)	2.83	2.83	2.33	2.33	2.67	1.00
甲東2 (N=9)	3.11	2.56	2.44	2.33	2.56	-
山口 (N=6)	3.17	2.67	2.50	2.83	2.50	-
塩瀬 (N=9)	3.33	2.78	2.33	2.89	2.44	2.00

「家庭の子育て」では全てのブロックで「やや」と「非常に」と回答していますが、「広田2」で「非常に」と回答する割合が他のブロックに比べ高い傾向を示しています。

「幼稚園・保育所の教育・保育」では「塩瀬」で「やや」と「非常に」に回答する割合が他のブロックに比べて高い傾向を示しています。

問 自分のクラスの保護者について、次の点でどの程度、課題・問題とお考えですか。

[小]問7

【表 -3-2 自分のクラスの保護者の課題・問題】

(平均評価点)	過保護・過干渉である	家庭での生活が不規則である	噂や情報に惑わされる	食生活への関心が薄い	学校への要求が多い	子どもに過度な要求をする	親同士のコミュニケーションがとれない	家庭の教育方針がない	放任である	習い事を重視しすぎる
浜脇1 (N=9)	2.33	2.56	2.67	2.56	2.44	2.44	2.67	2.56	2.78	2.66
浜脇2 (N=9)	2.22	2.67	2.33	2.44	1.89	2.00	2.33	2.33	2.33	2.22
鳴尾1 (N=9)	2.33	2.56	2.45	2.44	2.11	2.11	2.56	2.22	2.11	2.11
鳴尾2 (N=6)	2.00	3.33	1.83	2.17	2.00	2.00	2.67	2.67	2.67	1.67
上甲子園 (N=12)	2.50	2.25	2.33	2.25	2.25	2.42	2.42	2.42	2.33	2.42
大社1 (N=12)	2.66	2.33	2.58	2.17	2.17	2.33	2.27	2.00	2.08	3.17
大社2 (N=9)	2.44	2.33	2.22	2.11	2.11	2.33	2.78	2.11	2.33	2.56
広田1 (N=9)	3.00	2.22	2.78	2.22	2.22	2.44	2.33	2.11	1.89	2.37
広田2 (N=6)	2.33	3.00	2.33	2.83	2.00	1.83	2.67	2.67	2.50	1.67
甲東1 (N=6)	2.67	3.00	2.17	2.17	2.17	2.50	2.33	2.33	2.50	2.50
甲東2 (N=9)	2.56	2.22	2.44	2.33	2.33	2.11	2.22	2.11	1.89	2.44
山口 (N=6)	2.17	2.67	2.33	2.33	2.17	2.17	2.00	2.17	2.00	2.17
塩瀬 (N=9)	2.56	2.11	2.55	2.22	2.66	2.33	2.22	2.11	1.78	2.44

「過保護・過干渉である」では「広田1」で「やや」と「非常に」に回答する割合が他のブロックに比べ高い傾向を示しています。

「家庭での生活が不規則である」では「浜脇2」、「鳴尾2」で「やや」と「非常に」に回答する割合が他のブロックに比べ高い傾向を示しています。

「学校への要求が多い」では全体的に「あまり」に回答する割合が高いのに比べ、「浜脇1」、「塩瀬」では回答が「あまり」「まったく」と「やや」「非常に」と二分される傾向を示しています。

「放任である」では全体的に「あまり」に回答する割合が高いのに比べ、「浜脇1」、「鳴尾2」では「やや」「非常に」に回答する割合が高い傾向を示しています。

「習い事を重視しすぎる」では「大社1」で「やや」「非常に」に回答する割合が他のブロックに比べ高い傾向を示しています。

問 保護者に課題・問題となる姿が見られる理由として、どのようなことが考えられますか。

[小]問8

【表 -3-3 保護者に課題・問題となる姿が見られる理由】

(平均評価点)	家庭生活が不規則	ど家庭内(夫婦関係など)での問題	識育児・教育に関する知識不足	学校・教師への不信感	シ保護者のコミュニケーション力の低下	と経済的に余裕がないこと	余就労状況による時間的余裕のなさ	情子育てや教育に関する情報過多
浜脇1 (N=9)	3.11	2.78	2.33	2.55	2.75	2.66	3.22	2.56
浜脇2 (N=9)	2.45	2.22	2.33	2.00	2.56	2.45	2.67	2.00
鳴尾1 (N=9)	2.78	2.22	2.11	2.33	2.66	2.11	2.56	2.56
鳴尾2 (N=6)	3.17	2.67	2.33	2.00	2.17	3.33	3.50	2.00
上甲子園(N=12)	2.42	2.25	2.17	2.33	2.33	2.17	2.50	2.33
大社1 (N=12)	2.25	2.08	2.25	2.08	2.25	1.67	1.82	2.63
大社2 (N=9)	2.44	2.44	2.44	2.62	2.89	2.11	2.78	2.56
広田1 (N=9)	2.44	2.33	2.33	2.11	2.66	2.33	2.67	2.33
広田2 (N=6)	3.50	2.67	2.83	2.00	2.50	2.50	2.83	2.17
甲東1 (N=6)	2.50	2.50	2.50	2.50	2.67	2.17	2.67	2.33
甲東2 (N=9)	2.44	2.44	2.22	2.00	2.44	2.11	2.66	2.44
山口(N=6)	2.83	2.67	2.17	2.17	2.17	2.67	3.17	2.50
塩瀬(N=9)	2.11	2.56	2.33	2.44	2.33	2.11	2.44	2.44

「家庭生活が不規則」では「浜脇1」、「広田2」で「やや」「非常に」に回答する割合が高い傾向を示しています。

「育児・教育に関する知識不足」では「広田2」で「やや」「非常に」に回答する割合が高い傾向を示しています。

「経済的に余裕がないこと」では「鳴尾2」で「やや」「非常に」に回答する割合が高い傾向を示しています。

「就労状況による時間的余裕のなさ」では「浜脇1」、「鳴尾2」、「山口」で「やや」「非常に」に回答する割合が高い傾向を示しています。

問 幼稚園と保育所で子どもの育ちに違いを感じますか。

[小]問9

【表 -3-4 幼稚園と保育所でのごとの育ちの違い】

(平均評価点)	特に違いはない	に授業への集中の度合いに違いがある	合生活面で自立の道具に違いがある	違学習への態度や理解に違いがある	が集団行動の適応に違いがある	いが友人関係の広がりや違いがある	健康面で違いがある	運動面で違いがある
浜脇1 (N=9)	2.22	2.00	2.11	1.89	2.11	2.11	1.78	1.89
浜脇2 (N=9)	2.22	2.22	2.44	2.37	2.22	2.11	1.89	2.11
鳴尾1 (N=9)	2.00	2.22	2.66	2.11	2.33	2.22	1.78	1.88
鳴尾2 (N=6)	2.34	2.34	2.17	2.50	2.34	1.83	1.83	1.83
上甲子園 (N=12)	2.91	2.66	2.33	2.33	2.42	2.25	2.08	2.25
大社1 (N=12)	2.42	2.00	2.27	2.18	2.18	2.09	1.73	2.00
大社2 (N=9)	2.89	2.11	2.22	2.11	2.00	1.89	1.89	1.89
広田1 (N=9)	1.67	2.67	2.45	2.33	2.11	2.11	1.89	2.56
広田2 (N=6)	2.67	2.50	2.00	2.34	2.34	2.34	2.17	2.17
甲東1 (N=6)	2.33	2.17	2.33	2.17	2.50	2.17	2.00	2.00
甲東2 (N=9)	2.11	2.22	2.33	2.00	2.11	2.22	2.00	2.11
山口 (N=6)	2.50	2.17	2.00	2.17	2.00	2.00	1.67	1.67
塩瀬 (N=9)	2.50	2.56	2.44	2.25	2.37	2.25	1.88	2.00

「特に違いはない」では「浜脇1」、「広田1」、「甲東2」で「あまり」「まったく」に回答する割合が高い傾向を示しています。

「授業への集中の度合いに違いがある」では「上甲子園」、「広田1」で「やや」「非常に」に回答する割合が高い傾向を示しています。

「学習への態度や理解に違いがある」では「浜脇1」、「大社2」、「甲東1」、「甲東2」、「塩瀬」で「あまり」「まったく」に回答する割合が高い傾向を示しています。

「集団行動の適応に違いがある」では「浜脇1」、「浜脇2」、「大社2」、「甲東2」、「山口」で「あまり」「まったく」に回答する割合が高い傾向を示しています。

問 幼保小の連携はスムーズにできていると思いますか。

[小]問11

【表 -3-5 幼保小のスムーズな連携状況】

(単位%)	幼保小のスムーズな連携状況				
	スムーズに できている	だいたい できている	あまりスムーズに できていない	難しいと 思うことが多い	無回答
浜脇1 (N=9)	11.1	55.6	33.3	-	-
浜脇2 (N=9)	33.3	66.7	-	-	-
鳴尾1 (N=9)	-	88.9	11.1	-	-
鳴尾2 (N=6)	33.3	66.7	-	-	-
上甲子園 (N=12)	16.7	66.7	16.7	-	-
大社1 (N=12)	16.7	66.7	16.7	-	-
大社2 (N=9)	11.1	33.3	55.6	-	-
広田1 (N=9)	11.1	77.8	11.1	-	-
広田2 (N=6)	-	50.0	50.0	-	-
甲東1 (N=6)	16.7	83.3	-	-	-
甲東2 (N=9)	11.1	66.7	22.2	-	-
山口 (N=6)	16.7	83.3	-	-	-
塩瀬 (N=9)	-	55.6	33.3	-	11.1

「幼保小のスムーズな連携状況」では、ほとんどのブロックで肯定的な回答の割合が高い傾向を示しています。「大社2」、「広田2」で「あまりスムーズにできていない」に回答する割合が高い傾向を示しています。

問 幼稚園・保育所と小学校の段差について、子どもへの影響はどの程度あると思いますか。

[小]問14

【表 -3-6 幼稚園・保育所と小学校の段差による幼児・児童の影響】

(平均評価点)	へ 生活・あそびから教科	小 集団から大集団へ	大 きな 小 さな 空 間 ・ 施 設 へ か ら	う シ ス テ ム で の 協 同 学 習 と い	プ ロ 時 間 的 な 枠 組 み の あ る	の 関 係 の 違 い と 幼 児 ・ 児 童 と 教 職 員 と	体 制 の 違 い と 保 護 者 へ の 連 絡 ・ 協 力
浜脇1 (N=9)	3.25	3.63	3.12	3.75	3.63	3.00	2.88
浜脇2 (N=9)	2.78	3.56	3.11	3.22	3.33	2.89	2.66
鳴尾1 (N=9)	3.11	3.33	3.00	3.22	3.22	2.89	3.56
鳴尾2 (N=6)	3.67	3.67	3.33	3.67	3.67	3.00	3.00
上甲子園 (N=12)	3.27	3.45	3.27	3.45	3.27	3.27	3.27
大社1 (N=12)	3.08	3.25	2.92	3.00	3.17	2.75	2.67
大社2 (N=9)	2.78	3.44	3.11	3.00	3.11	2.78	2.78
広田1 (N=9)	3.22	3.11	2.89	3.33	3.00	3.00	3.22
広田2 (N=6)	3.67	3.50	3.33	3.50	3.60	3.00	3.00
甲東1 (N=6)	2.83	2.67	2.67	3.17	2.83	2.67	3.00
甲東2 (N=9)	3.00	3.22	3.00	3.22	3.11	3.11	2.89
山口 (N=6)	3.17	3.00	2.67	2.50	2.33	2.50	3.00
塩瀬 (N=9)	3.22	3.11	3.00	3.22	3.11	2.33	3.00

「幼稚園・保育所と小学校の段差による幼児・児童の影響」では「浜脇1」、「鳴尾2」、「広田2」でほとんどの項目について「やや影響がある」「影響がある」に回答する割合が高い傾向を示しています。